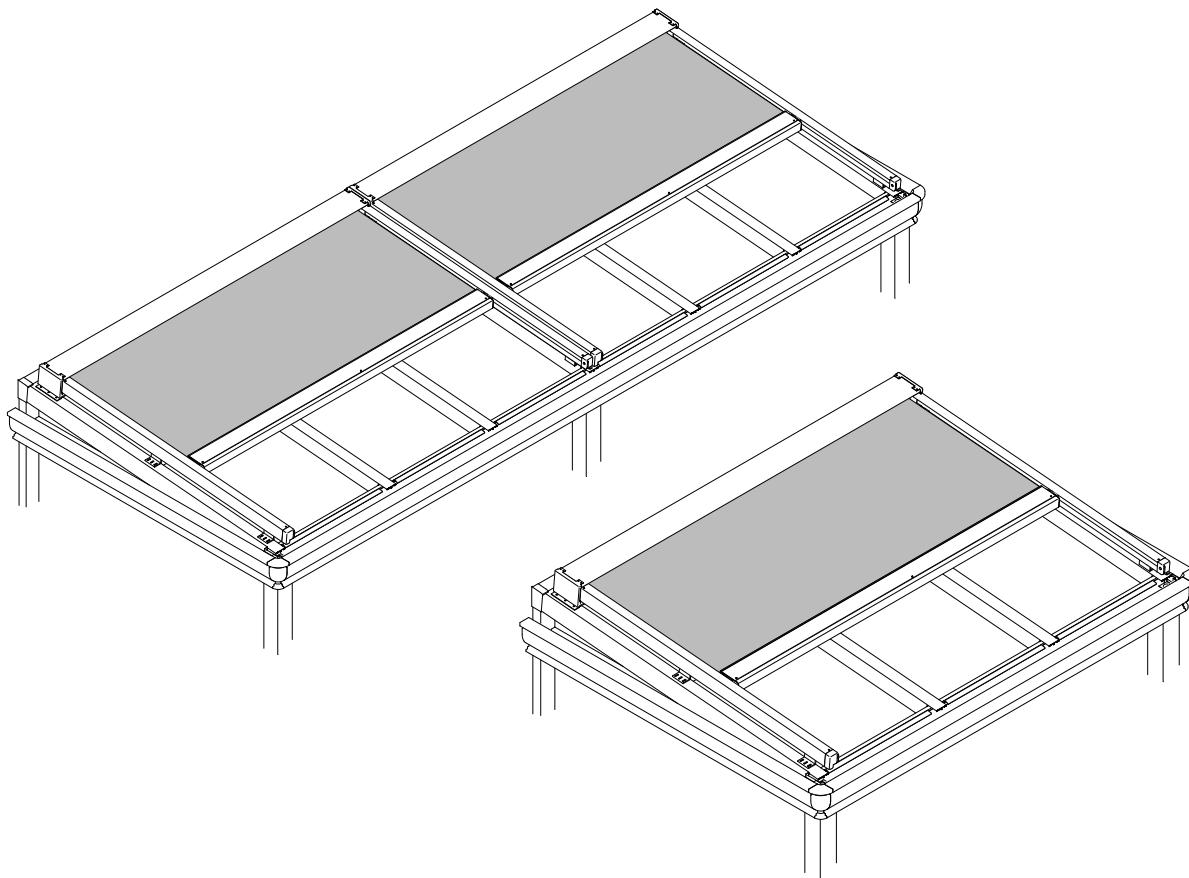


# 外部日除け 電動用

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。  
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



## ■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

### 安全に関する記号と説明

- ⚠ 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- ⚠ 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

### 情報に関する記号と説明

- 💡 お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- P ポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## <施工の前に>

### ⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

### ⚠ お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付トルクで固定した後にゆるみ・ガタツキがないか確認してください。  
φ5ネジ：3.0N·m±0.5N·m(30±5kgf·cm)
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト・ネジなどにゆるみがないか確認してください。

### ⚠ お願い

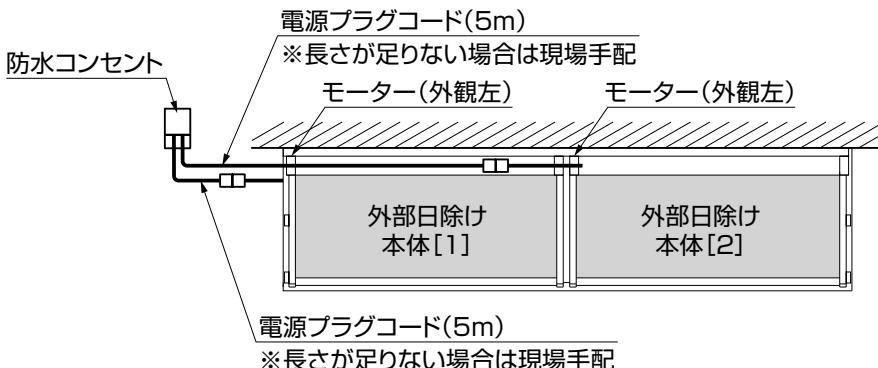
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。  
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。  
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中について汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## <電気配線工事について>

### ⚠ 注意

- AC100V電線の埋設工事、配線作業に関しては電気工事店の有資格者に依頼してください。
- 駆動部には必ずアース(D種接地工事)をとってください。

## ■配線参考図



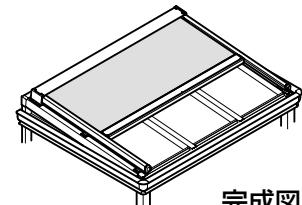
### P ポイント

- 結線方法については、「6-7 結線方法(P.17)」を参照してください。
- 漏電ケーブルを設置してください。
- 本図は防水コンセントが1個の場合を示します。個々に防水コンセントを設置しても構いません。

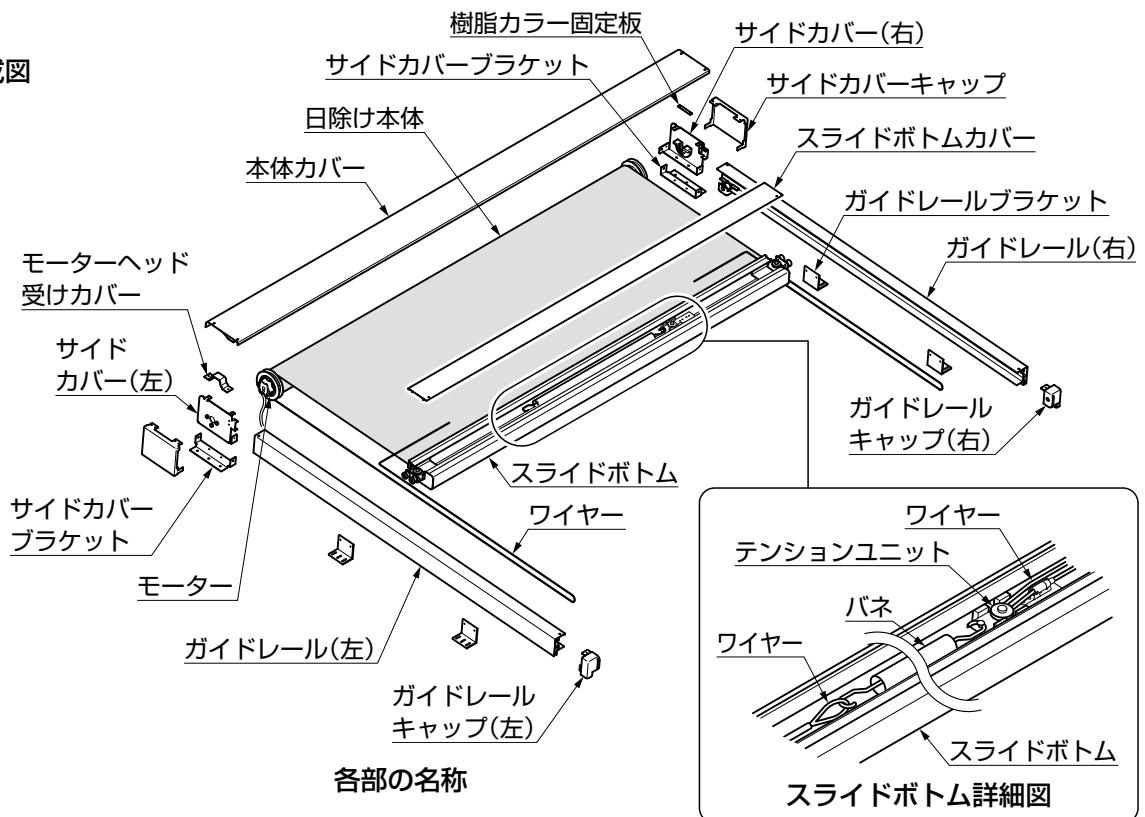
# 1 各部の名称

※図は暖簾物語に施工する場合を示します。

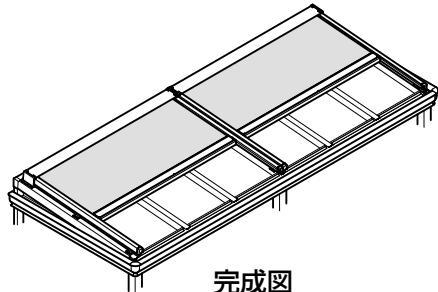
## 1-1 単独施工



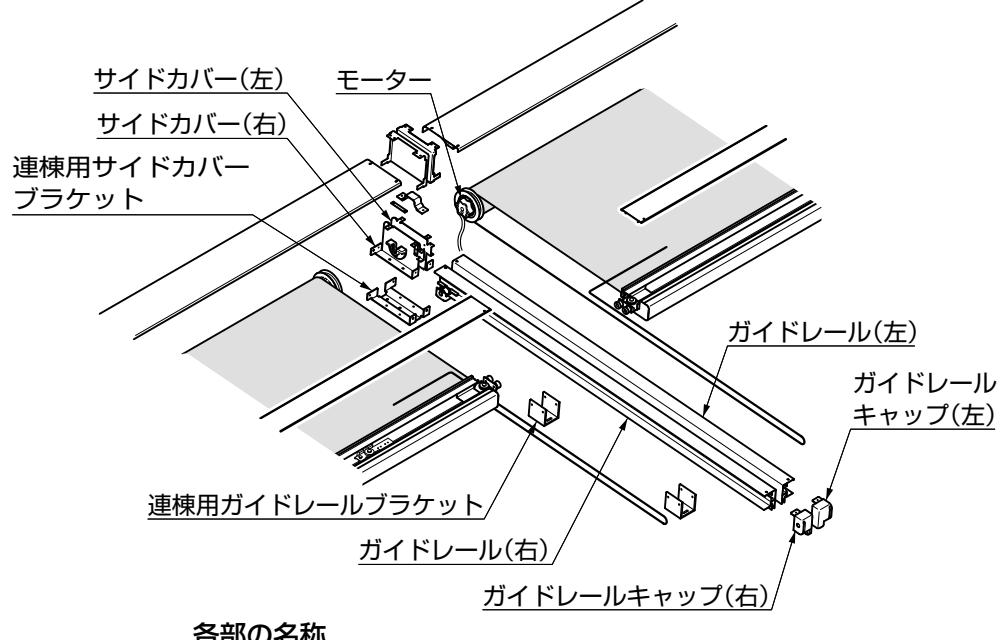
完成図



## 1-2 連棟施工



完成図

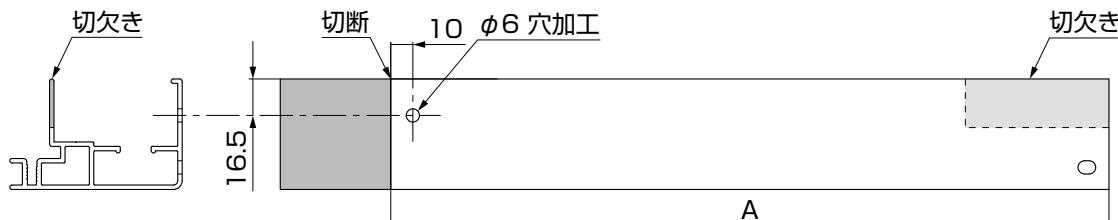


各部の名称

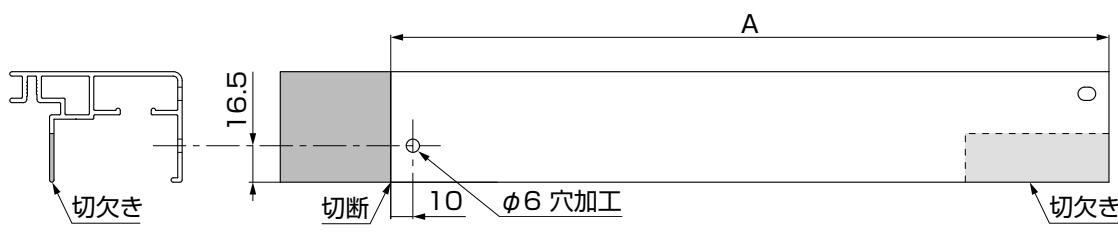
## 2 事前準備

### 2-1 ガイドレールの加工

- ①ガイドレールを切欠きのない側から切断してください。
- ②切断側の端部にφ6の穴加工をしてください。



ガイドレール(右)



ガイドレール(左)

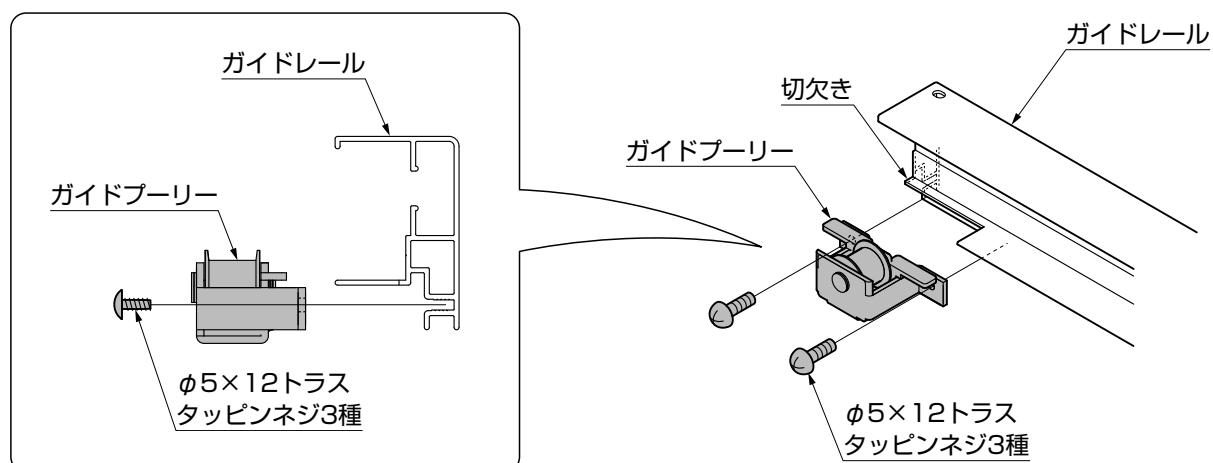
ガイドレールの切断長さ(A寸法)

	4尺	6尺	8尺	10尺
暖蘭物語	—	[D18]-140	[D24]-140	[D33]-240
ジーマ	—	[D18]-130	[D24]-120	[D33]-215
ココマ	[D18]-725	[D18]-115	[D24]-105	[D33]-195

### 2-2 ガイドブーリーの取付け

※図は外観右側を示しています。外観左側は対称です。

- ①ガイドブーリーをガイドレールの切欠きに合わせてセットし【ネジ】で取付けてください。

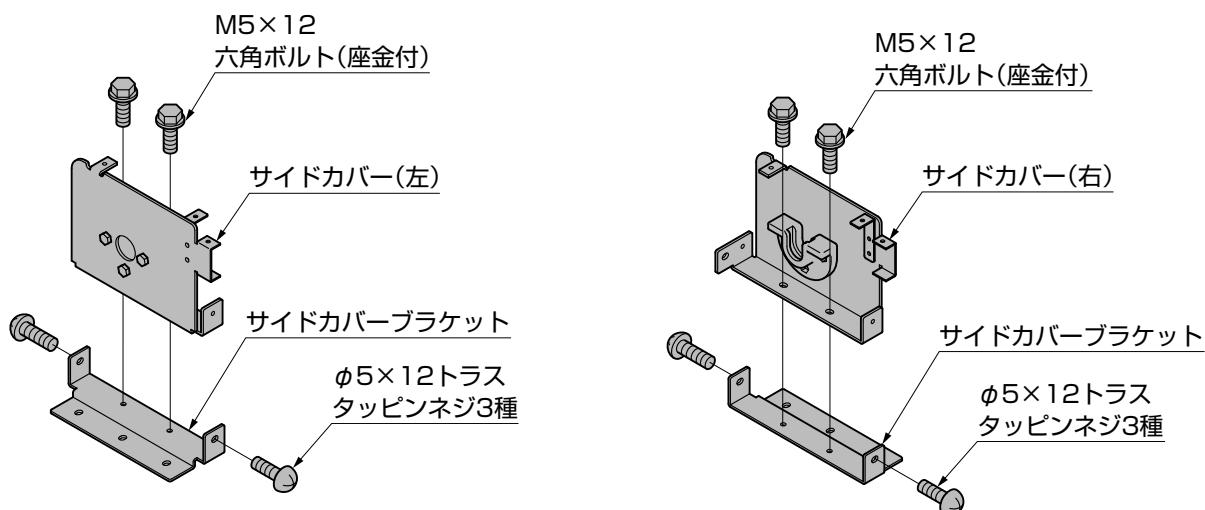


### 3 ガイドレールの組立て

※地上で行なう作業です。  
※単独施工、連棟施工両端部の作業です。

#### 3-1 サイドカバーの組立て

- ①サイドカバーブラケットをサイドカバーに【ネジ】、【ボルト】で取付けてください。



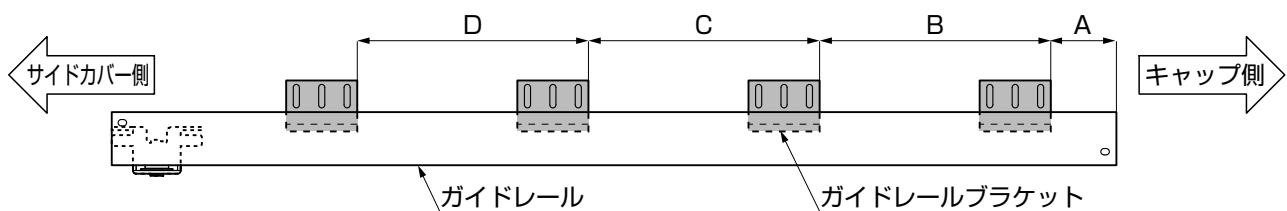
#### 3-2 ガイドレールブラケットの取付け

##### (1) 取付位置の確認

- ①ガイドレールブラケットの取付位置は機種や出幅で異なります。取付位置を確認してください。

##### P ポイント

- 現場で切詰めたガーデンルームへの  
ブラケット取付位置は切詰寸法を等  
分した寸法を差引くなどして調整し  
てください。



ガイドレールブラケット取付位置(上面図)

取付位置(暖蘭物語)

	A	B	C	D
6尺	90	840	—	—
8尺	90	740	790	—
10尺	85	695	745	745

取付位置(ジー馬)

	A	B	C	D
6尺	80	765	—	—
8尺	80	765	720	—
10尺	80	585	720	720

取付位置(ココマ)

	A	B	C	D
4尺	90	—	—	—
6尺	90	840	—	—
8尺	90	770	770	—
10尺	85	695	745	745

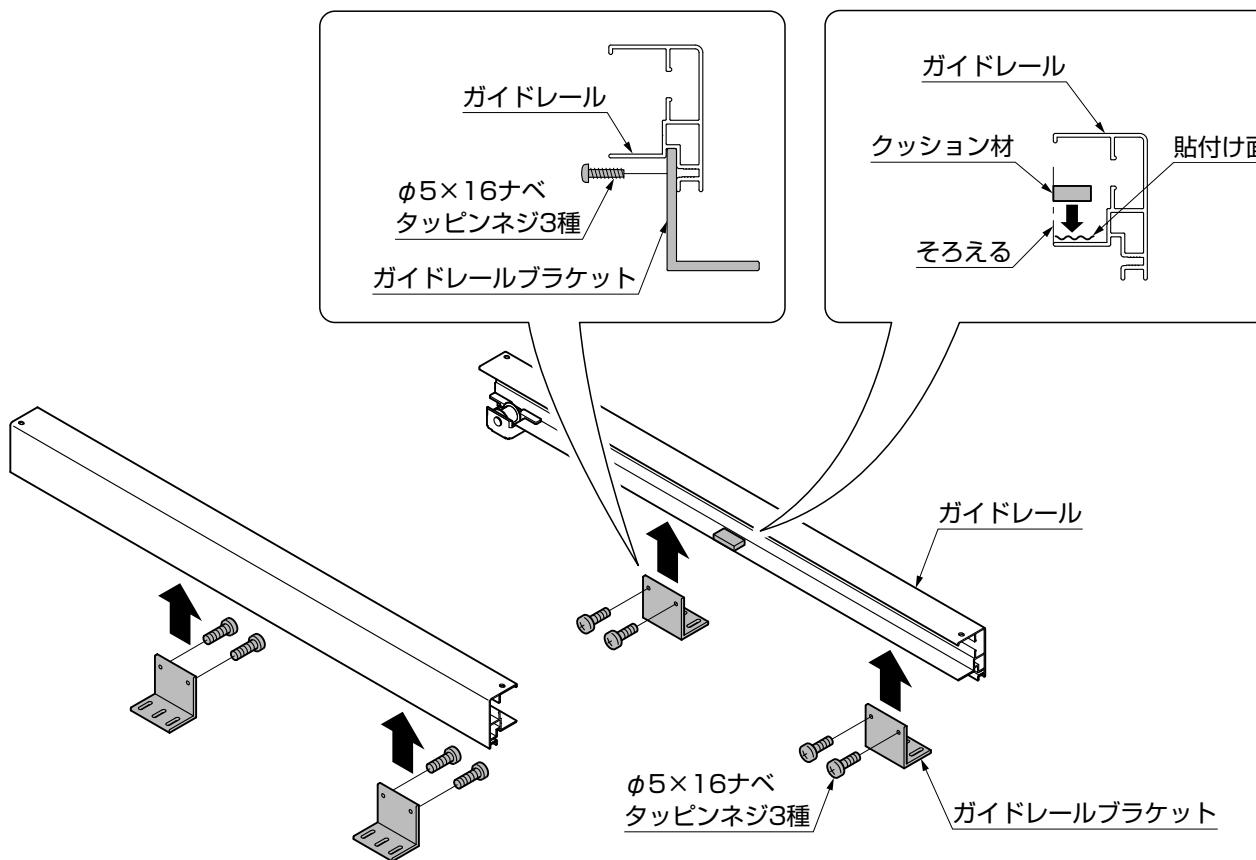
## 3-2 ガイドレールブラケットの取付け(つづき)

### (2) ガイドレールブラケットとクッション材の取付け

- ① ガイドレールブラケットをガイドレールに【ネジ】で取付けてください。
- ② クッション材をガイドレールの中央付近に貼付けてください。

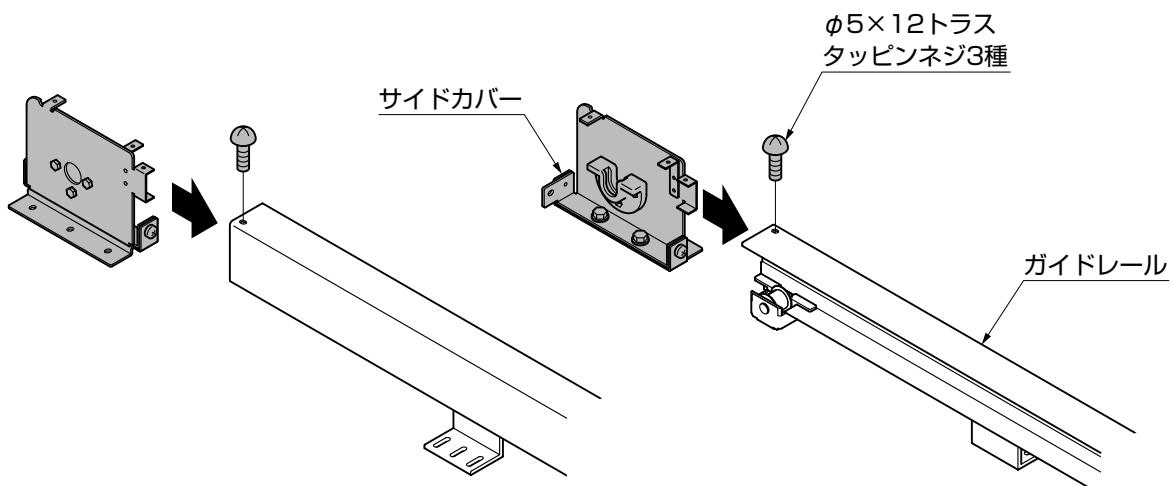
P ポイント

- ガイドレールのフィン端部とクッション材の端部をそろえてください。



## 3-3 サイドカバーとガイドレールの取付け

- ① サイドカバーをガイドレールに【ネジ】で取付けてください。



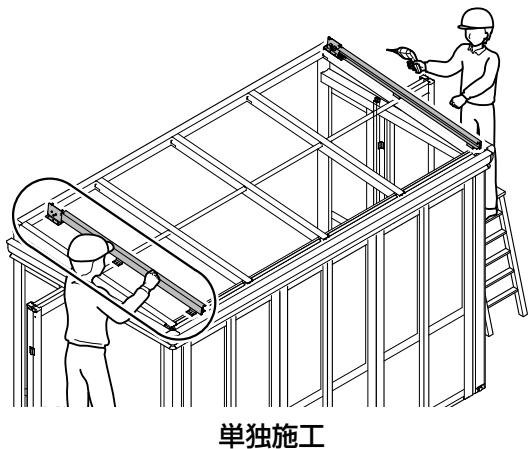
## 4 ガイドレールの取付け

### 4-1 部材の仮置き

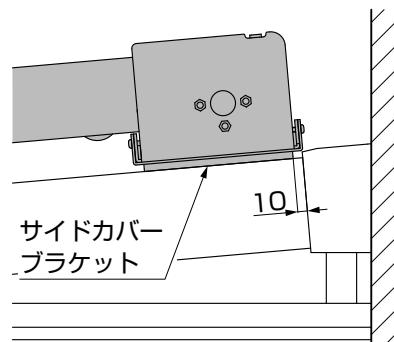
- ①組立てたガイドレールを垂木カバーの所定の位置に置いてください。  
 ②位置決めした所から動かないようにテープなどで仮固定をしてください。

#### P ポイント

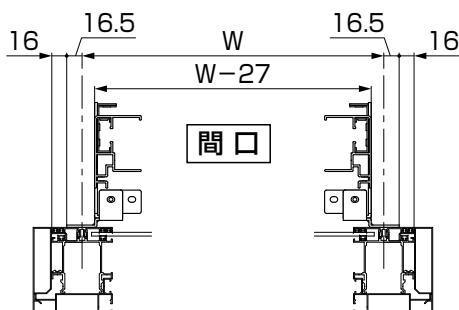
- 各ブラケット取付穴の中心と垂木カバー中心が合う位置に置いてください。



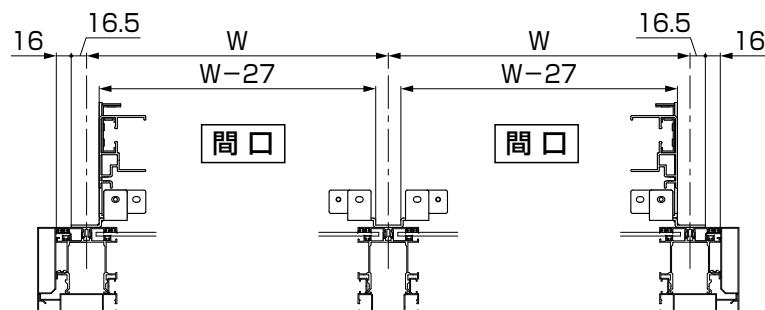
単独施工



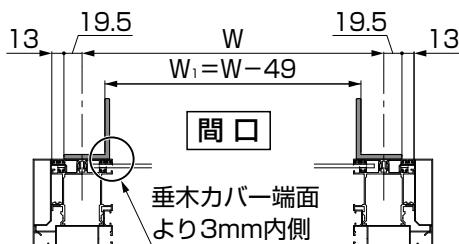
出幅



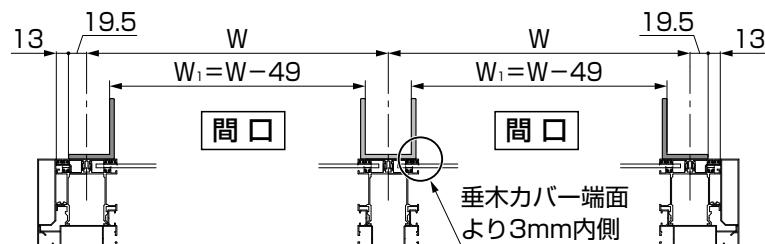
単独 サイドカバーブラケット側



連棟 サイドカバーブラケット側



単独 ガイドレールブラケット側



連棟 ガイドレールブラケット側

垂木カバー芯々寸法(W)

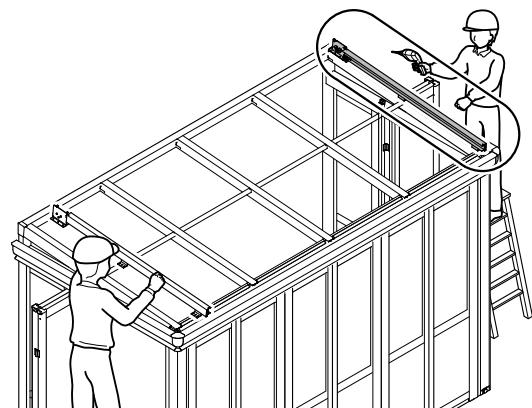
1.0間	1.5間	2.0間
1820	2730	3640

ガイドレールブラケット間寸法(W<sub>1</sub>)

1.0間	1.5間	2.0間	2.5間		3.0間	
			1.0間側	1.5間側	1.5間側	1.5間側
1771	2681	3591	1771	2681	2681	2681

## 4-2 垂木カバーへの穴加工

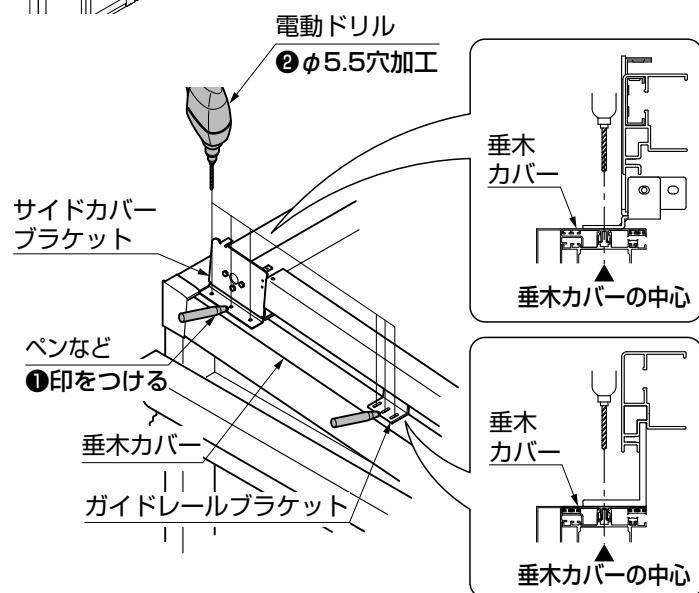
- ①各ブラケット取付穴の中心で垂木カバーに印をつけてください。
- ②垂木カバーの印をつけた位置にφ5.5の穴加工をしてください。



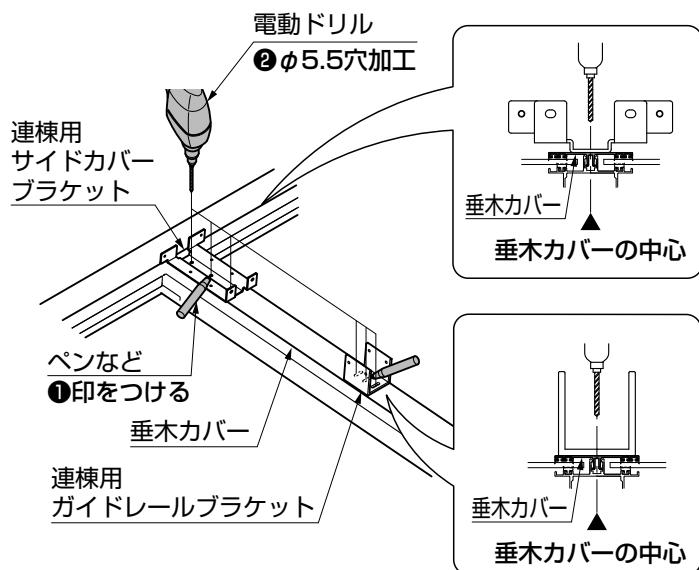
単独施工

### P ポイント

- φ5.5穴加工は垂木カバーのみです。  
その下の垂木に貫通させないでください。



単独施工、連棟施工両端部の場合



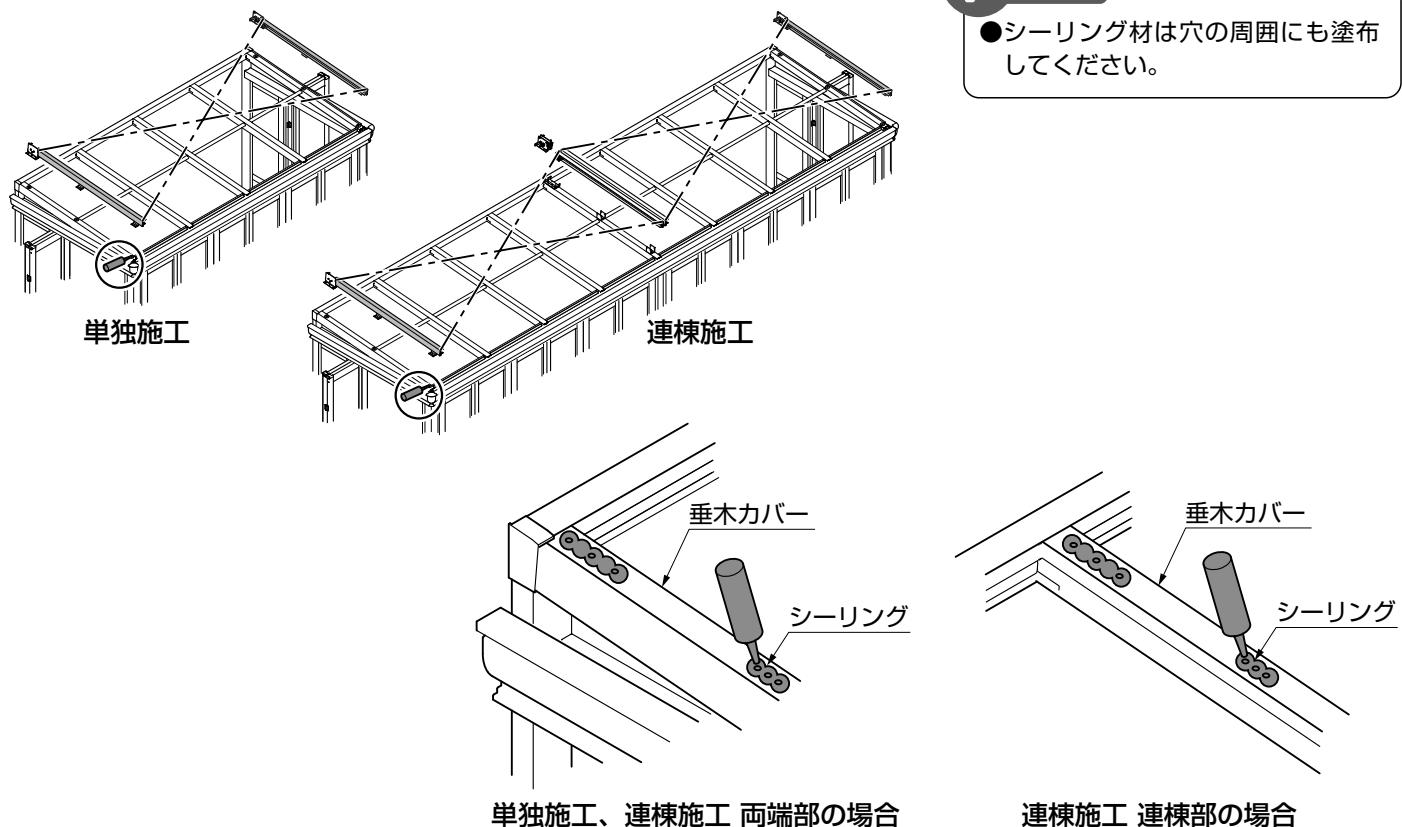
連棟施工 連棟部の場合

## 4-3 下穴のシーリング

①垂木カバーにあけた下穴と周囲をシーリングしてください。

P ポイント

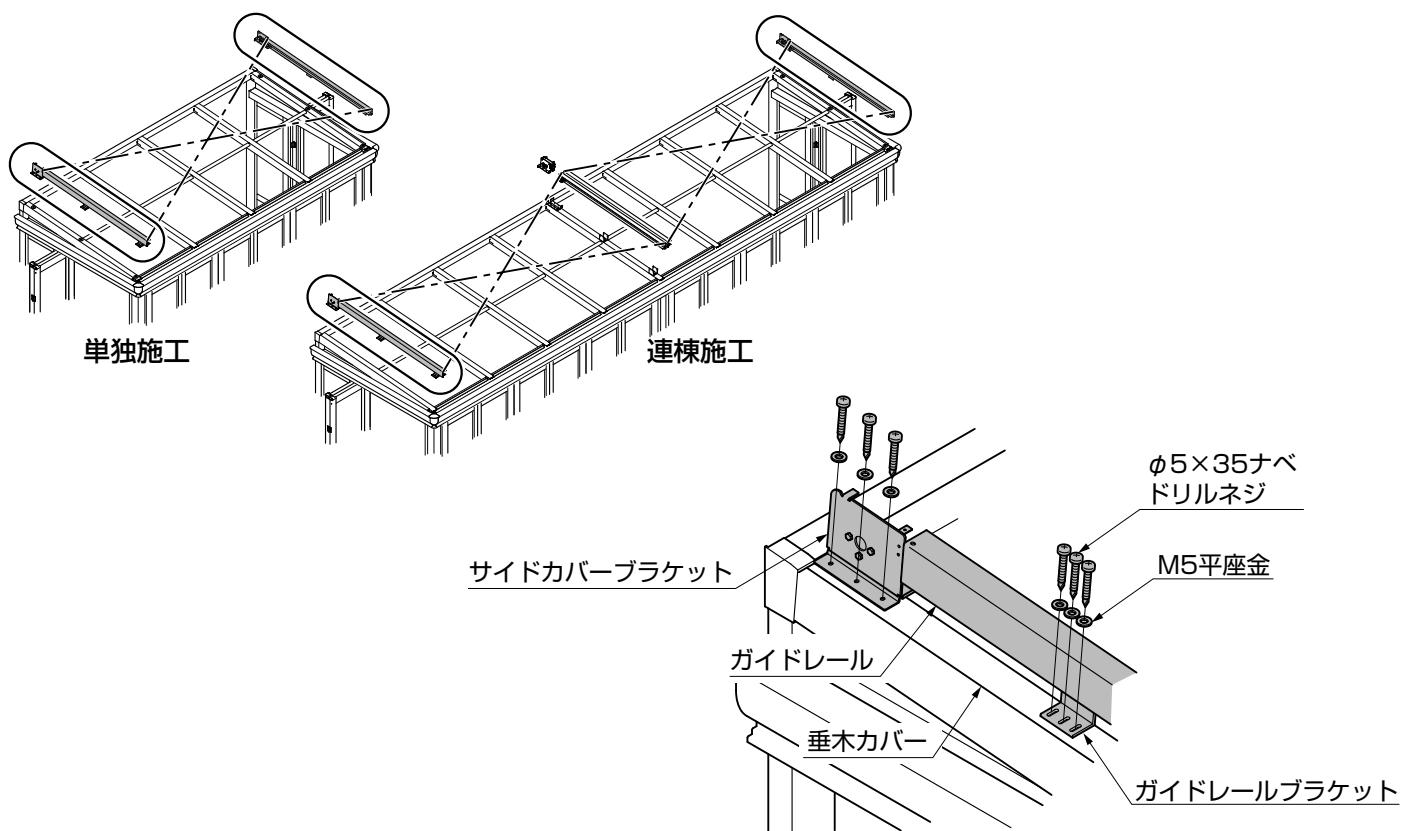
- シーリング材は穴の周囲にも塗布してください。



## 4-4 ガイドレールの仮固定

※単独施工、連棟施工 両端部の作業です。

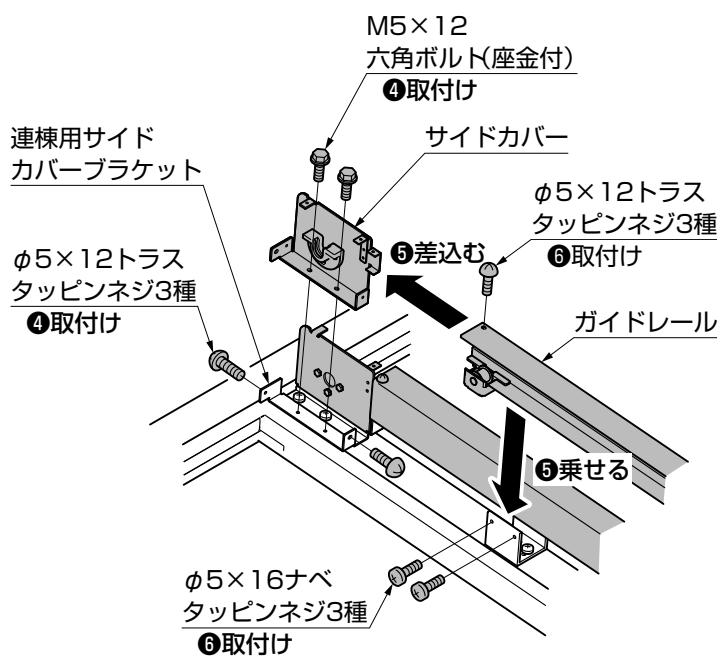
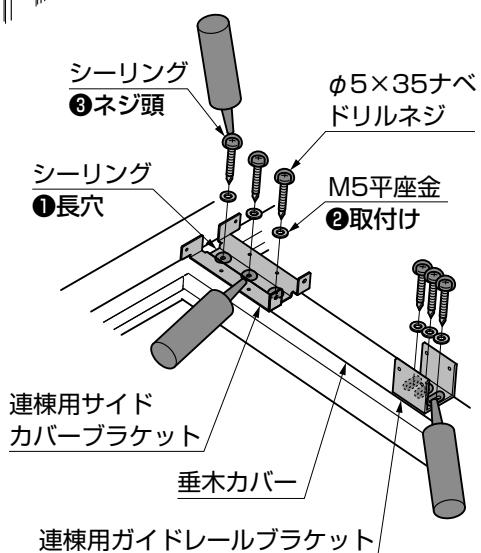
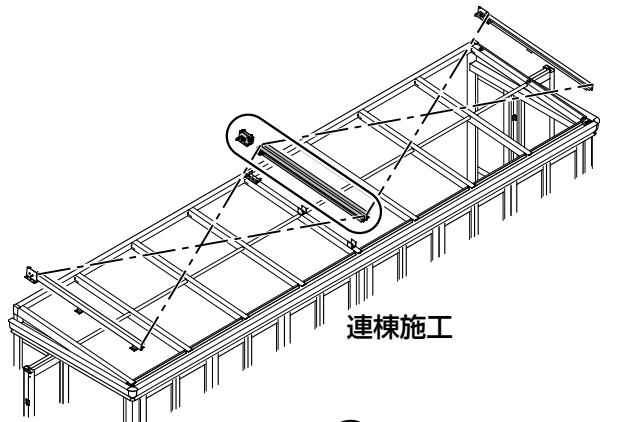
①組立てたガイドレールを垂木カバーに【ネジ】、で仮固定してください。



## 4-5 ガイドレールの仮固定

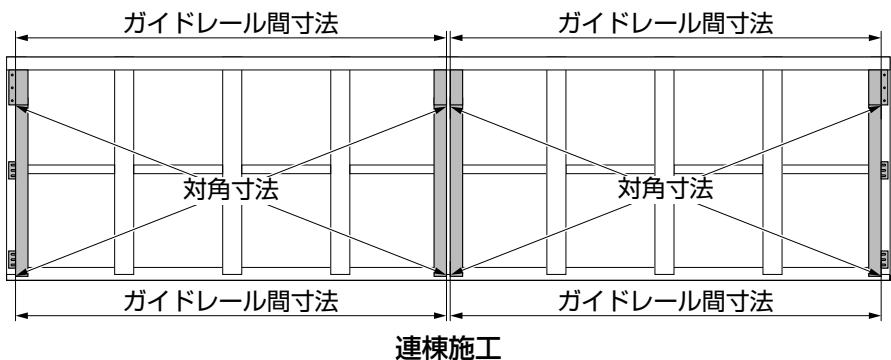
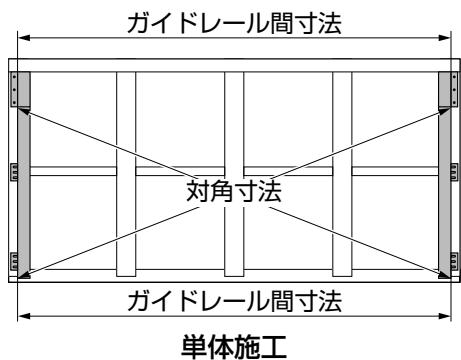
※連棟施工の作業です。

- ①各ブラケットの長穴にシーリングしてください。
- ②各ブラケットを垂木カバーに【ネジ】で取付けてください。
- ③ネジ頭を覆うようにシーリングしてください。
- ④サイドカバーを連棟用サイドカバーブラケットに【ネジ】、【ボルト】で取付けてください。
- ⑤ガイドレールを各ブラケットに設置してください。
- ⑥ガイドレールを各ブラケットに【ネジ】で取付けてください。



## 4-6 ガイドレール間寸法の確認

- ①ガイドレール間寸法を参照し、対角寸法の差は3mm以内になるように調整してください。



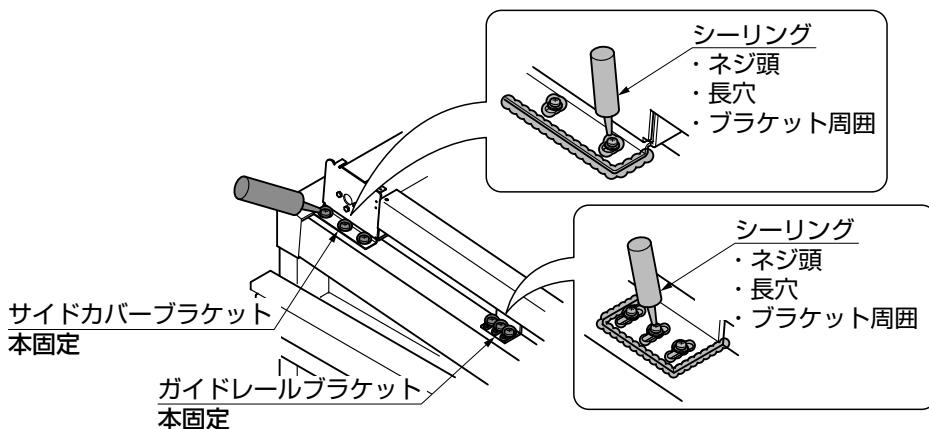
ガイドレール間寸法

1.0間	1.5間	2.0間	2.5間		3.0間	
			1.0間側	1.5間側	1.5間側	1.5間側
1799	2709	3619	1799	2709	2709	2709

## 4-7 ブラケットの固定

※単独施工、連棟施工両端部の作業です。

- ①仮固定していた各ブラケットを本固定してください。
- ②ネジ頭、長穴および各ブラケットの周囲をシーリングしてください。



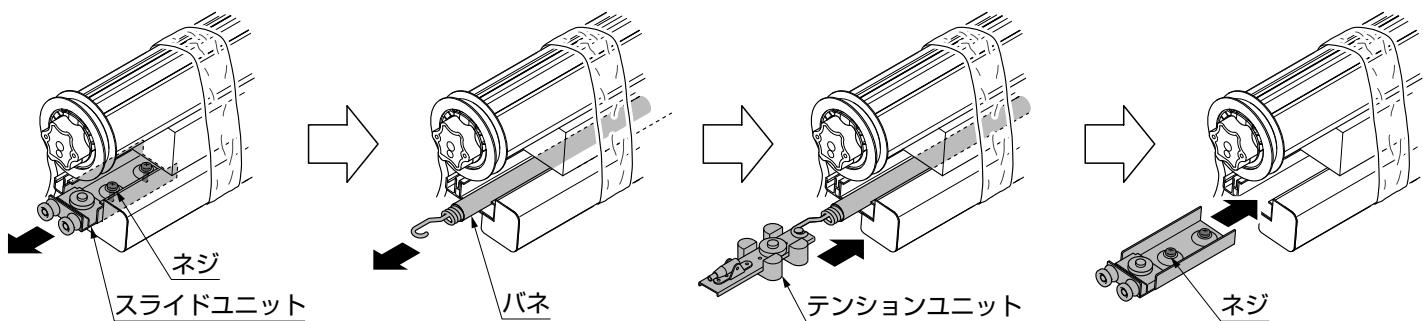
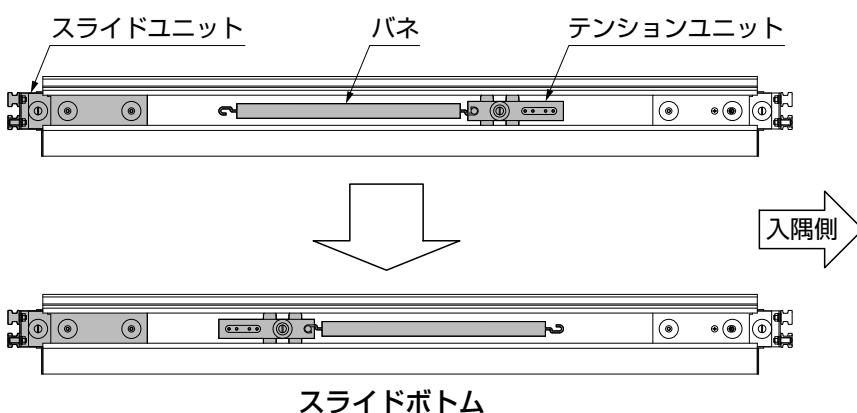
## 5 スライドボトムの準備

※入隅の場合に作業を行なってください。

- ①片方のスライドユニットのネジをゆるめて引抜いてください。
- ②バネとテンションユニットを引抜いてください。
- ③テンションユニットとバネの配置を組替えてスライドボトムに差込んでください。
- ④スライドユニットをスライドボトムに差込んでネジを仮止めしてください。

### P ポイント

- 日除け本体とスライドボトムは締結したままで作業を行なってください。
- 入隅と反対側にテンションユニットを配置してください。
- テンションユニットはワイヤーを引っ張ってスクリーン生地の張り調整をする部品です。
- 作業は脚立の上ではなく地面で行なってください。



①片方のスライドユニットのネジをゆるめる

②バネとテンションユニットを引抜く

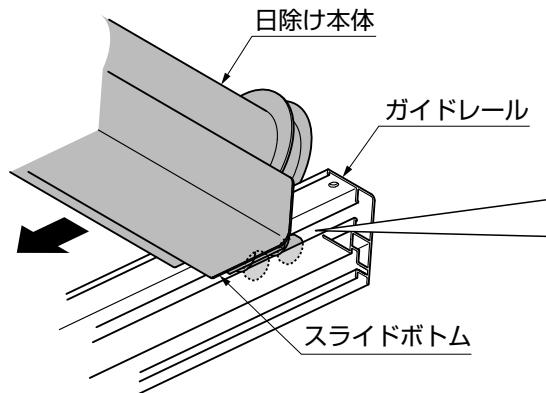
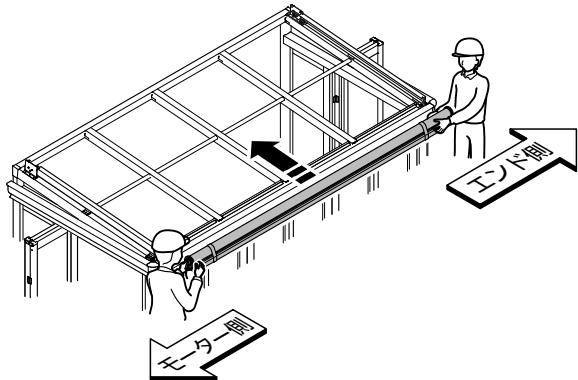
③テンションユニットとバネの配置を組替える  
スライドボトムに差込む

④スライドユニットをスライドボトムに差込む  
ネジを仮止めする

## 6 日除け本体の取付け

### 6-1 スライドボトムの挿入

①スライドボトムをガイドレールに挿入してください。

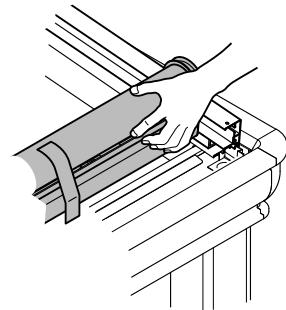


#### P ポイント

- 作業は必ず2人以上で行なってください。
- 日除け本体とスライドボトムは締結したままで作業を行なってください。

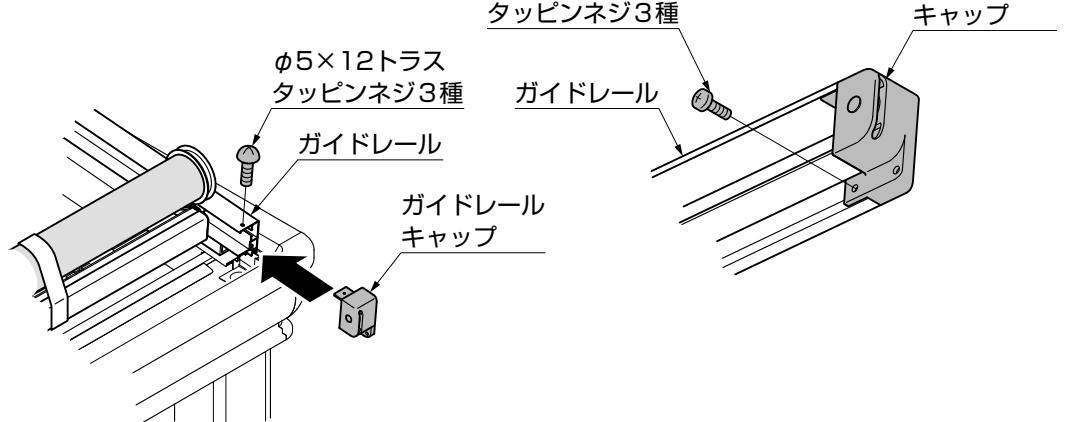
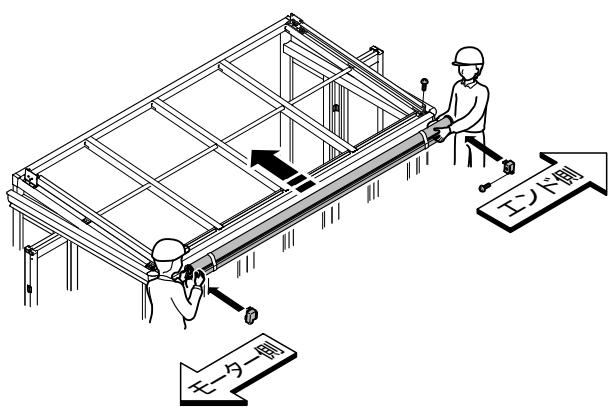
#### P ポイント

- スライドボトムはガイドレールキャップを固定するまでは落下しないよう手などで押さえてください。



### 6-2 ガイドレールキャップの取付け

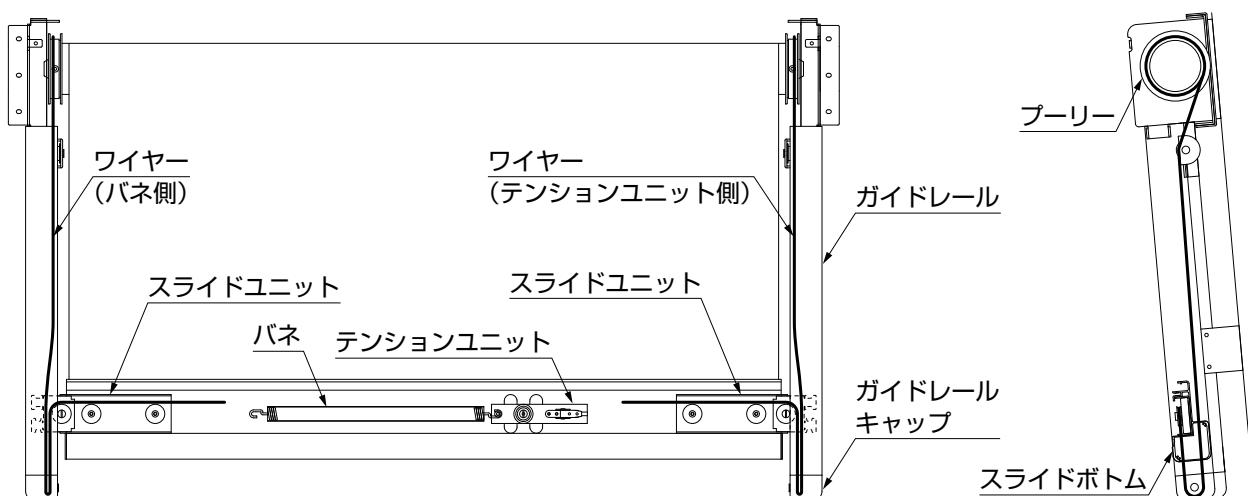
①ガイドレールキャップをガイドレールに【ネジ】で取付けてください。



#### P ポイント

- 作業は必ず2人以上で行なってください。
- 日除け本体とスライドボトムは締結したままで作業を行なってください。

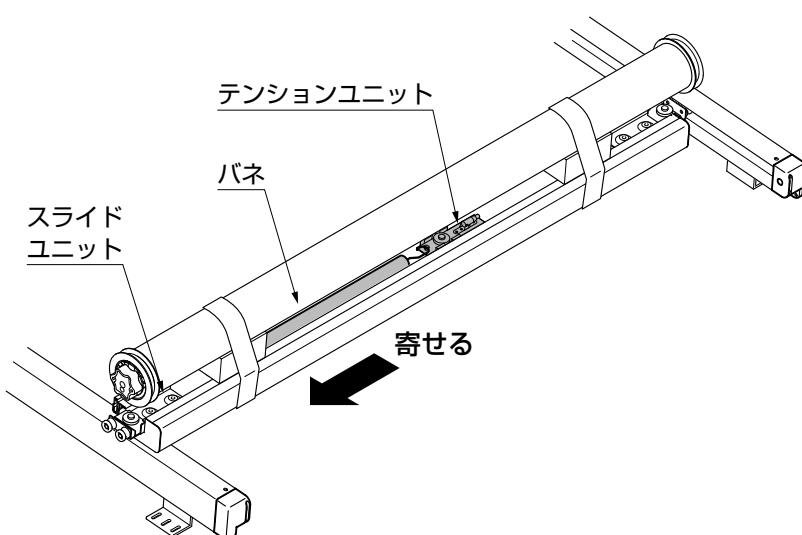
## 6-3 ワイヤーの取回し



ワイヤー取回し 全体図

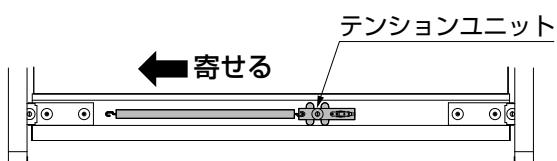
### (1) テンションユニットの配置

① テンションユニットとバネは、バネ側のスライドユニットに寄せておいてください。

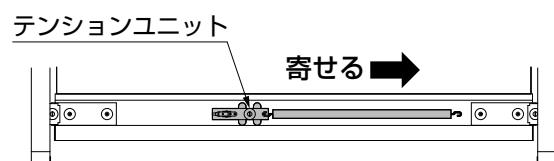


#### P ポイント

- テンションユニットは左右どちらでも配置できます。
- スクリーン生地の張り調整はテンションユニット側から行ないます。テンションユニットは作業しやすい側に配置してください。



テンションユニットを外観右に配置



テンションユニットを外観左に配置

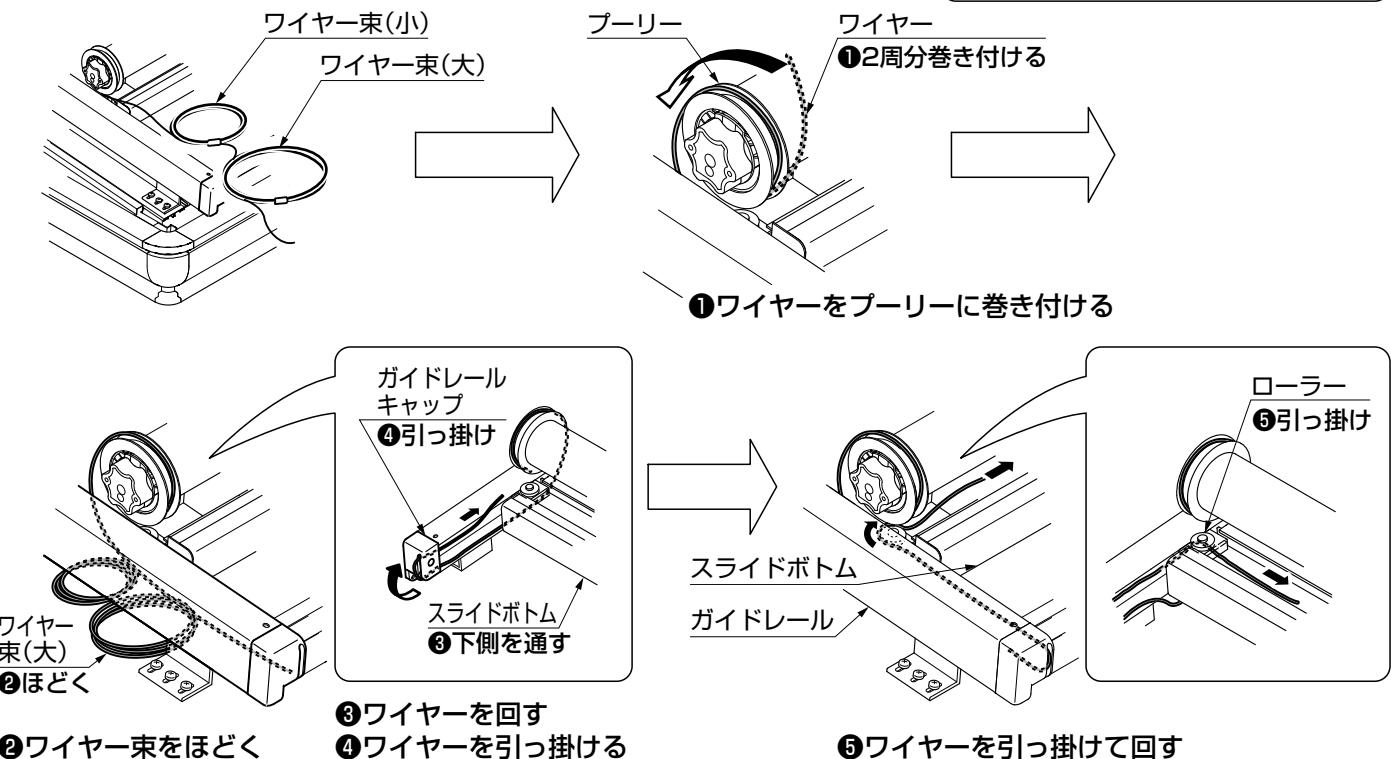
## 6-3 ワイヤーの取回し(つづき)

### (2)ワイヤーの取回し

- ①ワイヤーをブーリーに2周分巻き付けてください。
- ②ワイヤー束(大)をほどいてください。
- ③ワイヤーをスライドボトムの下側からガイドレールキャップの方に回してください。
- ④ワイヤーをガイドレールキャップに下から上に引っ掛けしてください。
- ⑤ワイヤーをガイドレールとスライドボトムのすき間よりローラーに引っ掛け、スライドボトム内に回してください。

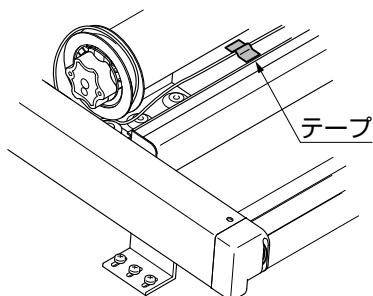
### P ポイント

- バネ側の「(2)ワイヤーの取回し」→「(3)バネ側の仮止め」が終わった後に、テンションユニット側の「(2)ワイヤーの取回し」→「(4)テンションユニット側のワイヤーのセット」を行なってください。
- 取回しの際、ワイヤーの被覆をキズ付けないでください。



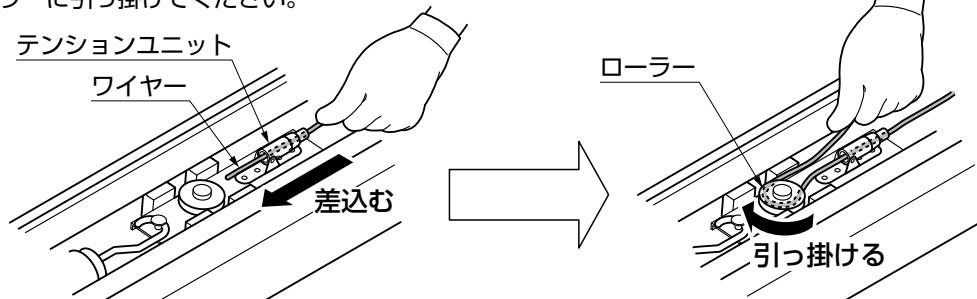
### (3)バネ側ワイヤーの仮止め

- ①ワイヤーが垂れ下がらないように、テープなどで仮止めしてください。



### (4)テンションユニット側ワイヤーのセット

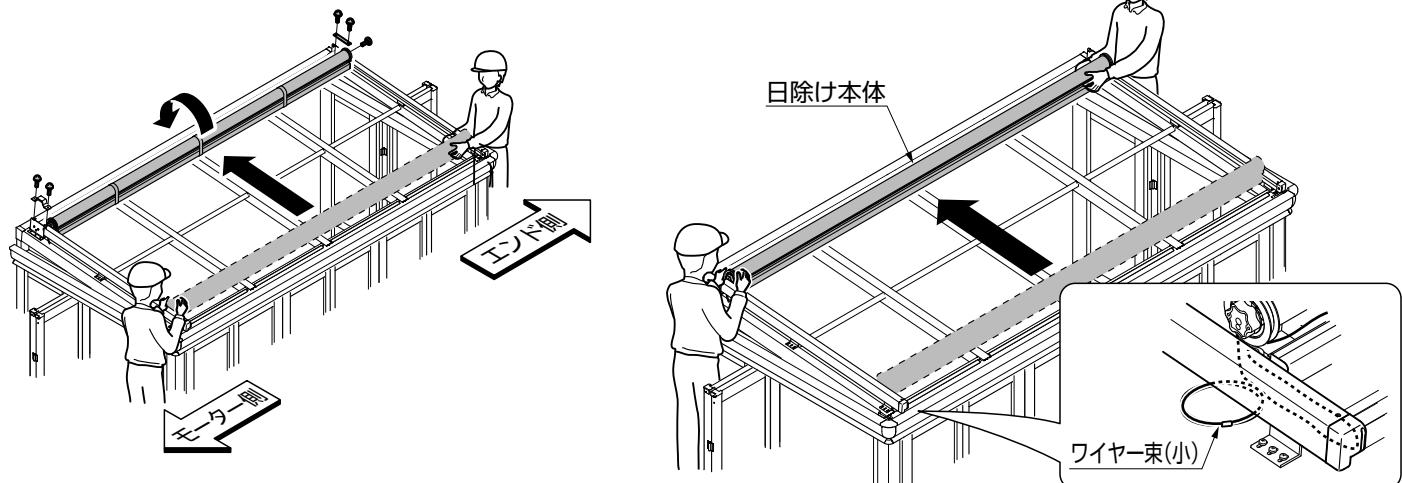
- ①ワイヤーをテンションユニットに差込んでください。
- ②ワイヤーをローラーに引っ掛けしてください。



## 6-4 日除け本体の取付け

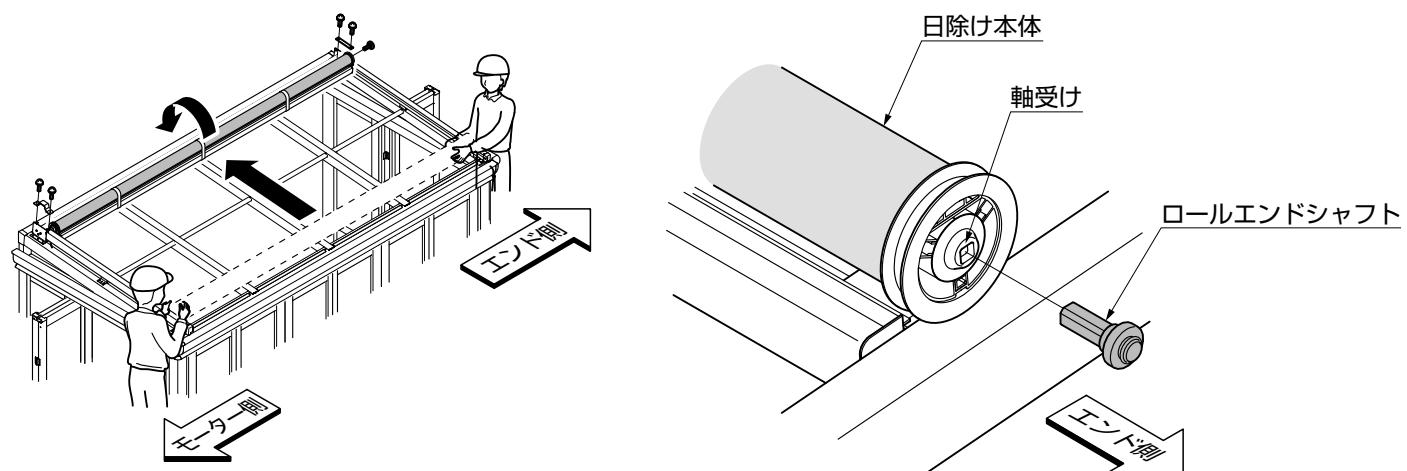
### (1)日除け本体の移動

- ①ワイヤー束(小)を解いてください。
- ②スライドボトムをガーデンルーム桁と平行を保ちながらレール上端まで移動してください。



### (2)ロールエンドシャフトの取付け

- ①ロールエンドシャフトを日除け本体の軸受けに差込んでください。

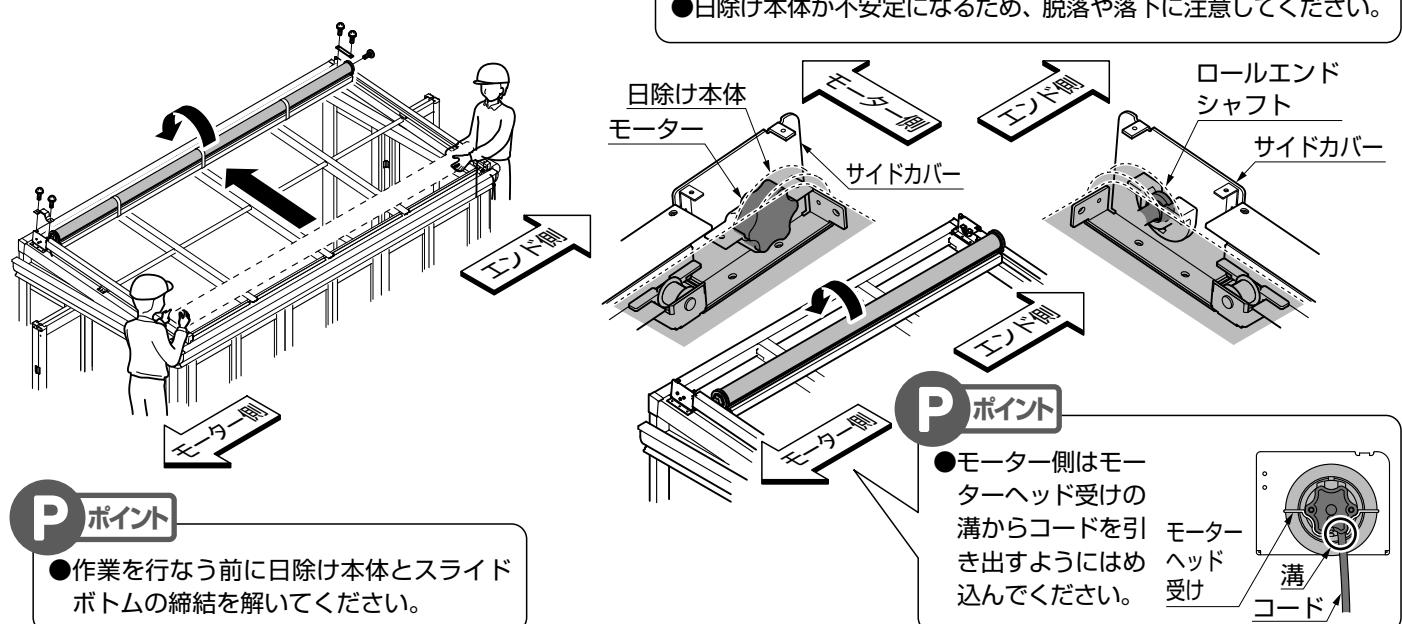


### (3)日除け本体のはめ込み

- ①日除け本体をモーターへッド受けにはめ込んでください。

#### ▲注意

- 日除け本体が不安定になるため、脱落や落下に注意してください。



## 6-4 日除け本体の取付け(つづき)

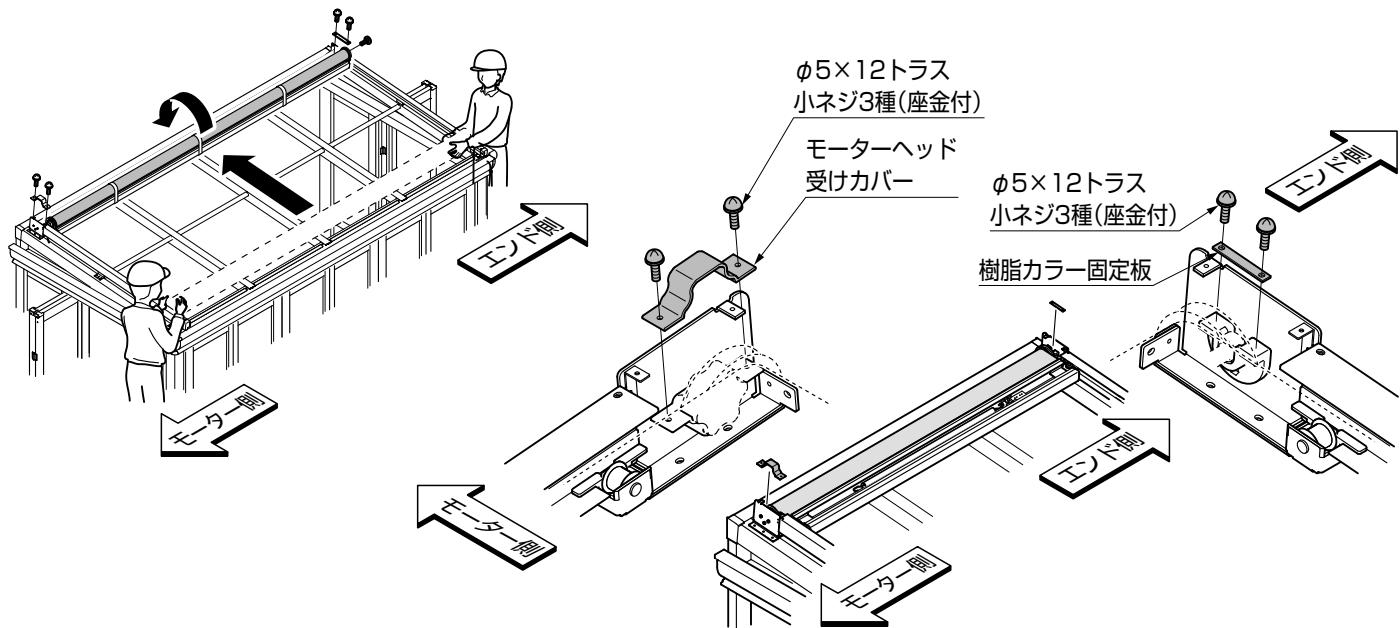
### (4) 日除け本体の固定

モーター側：

①モーターへッド受けカバーを【ネジ】で取付けてください。

エンド側：

①樹脂カラー固定板を【ネジ】で取付けてください。

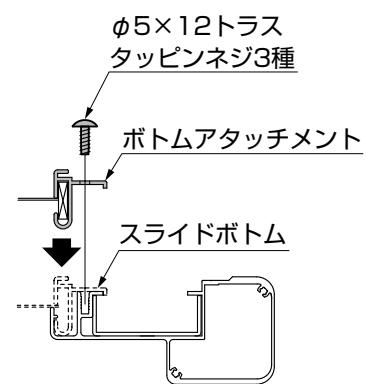
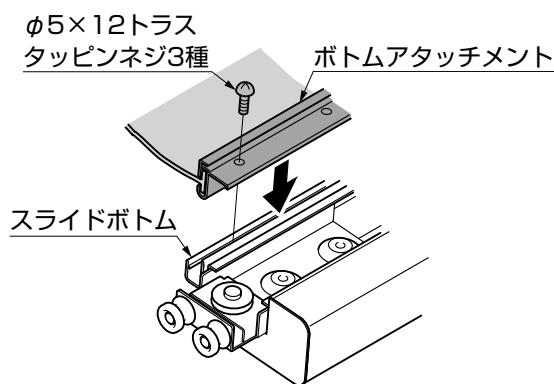
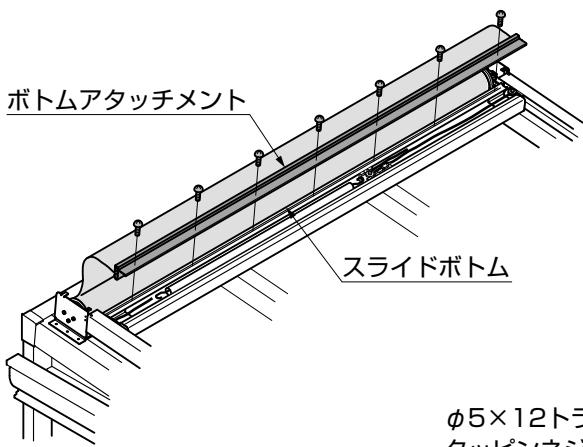


## 6-5 ボトムアタッチメントの取付け

①ボトムアタッチメントをスライドボトムに差込み【ネジ】で取付けてください。

### P ポイント

- スライドボトムアタッチメントとスライドボトムの端部をそろえて取付けてください。
- 間口サイズが大きく中央よりのネジ止めができない場合、ここの手順では両端部2箇所ずつ固定しておいてください。後の手順で、生地を張り出したときに残りのネジ止めをします。



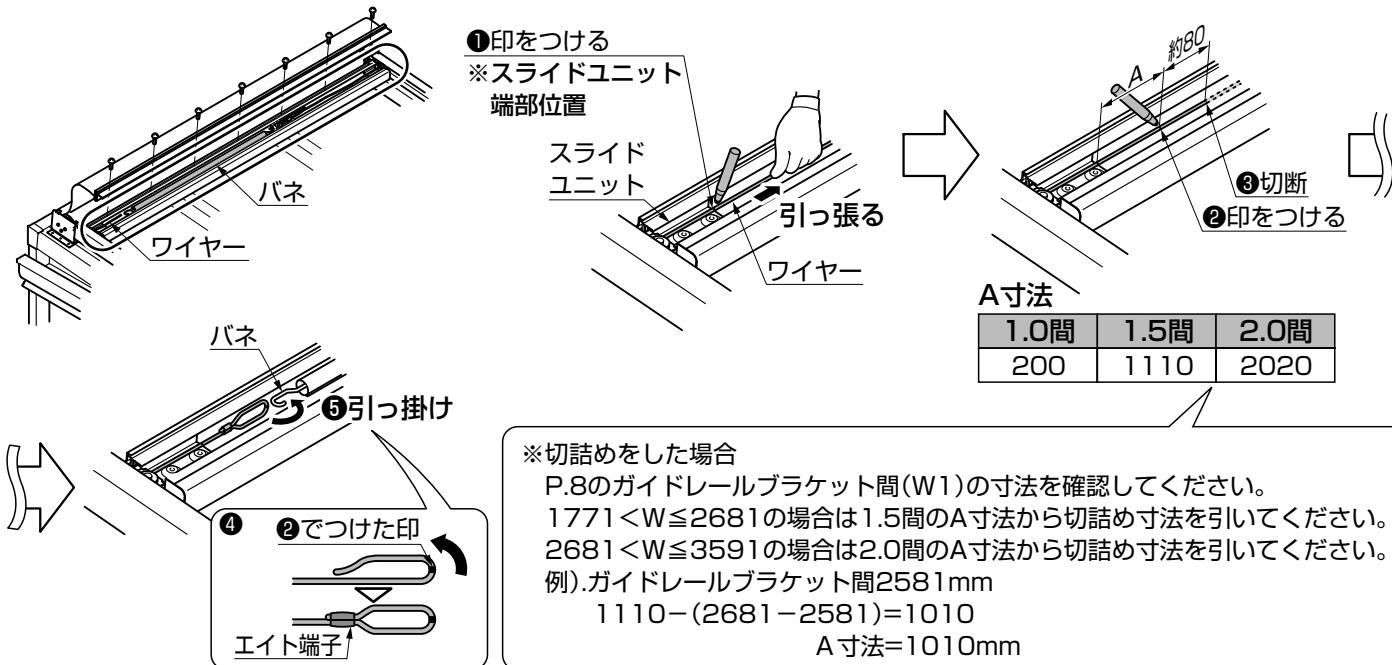
## 6-6 ワイヤー長さの調整

### (1) バネ側

- ①ゆるみがないようにしっかりとワイヤーを引っ張り、スライドユニット端部で印をつけてください。
- ②①の印からAの位置でワイヤーに印をつけてください。
- ③②の印から約80mmの位置でワイヤーを切断してください。
- ④②でつけた印が頂点になるよう輪を作り、エイト端子を強くカシメてください。
- ⑤作った輪をバネに引っ掛けてください。

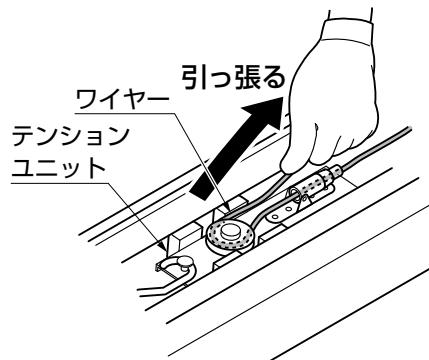
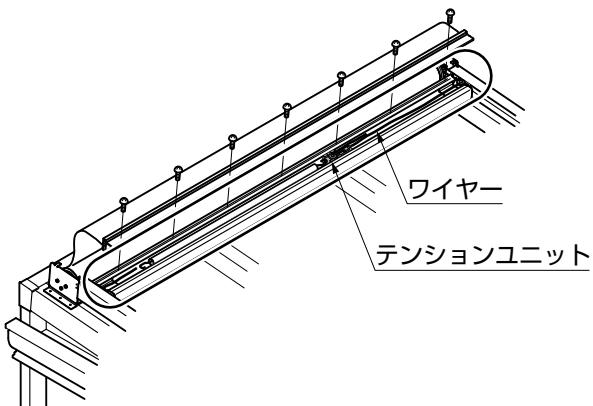
**P** ポイント

●ペンチの歯の部分で強くカシメてください。



### (2) テンションユニット側

- ①バネがのびない程度にワイヤーを引っ張って、テンションユニットから抜けないことを確認してください。

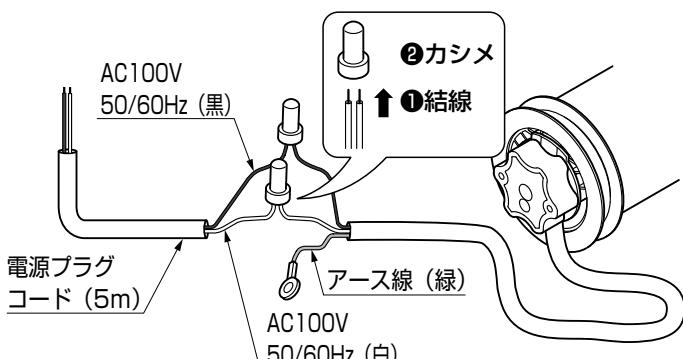


**P** ポイント

●引っ張る目安は、ガイドレール内のワイヤーがガイドレールと平行になる程度です。

## 6-7 結線方法

- ①モーターの電源コードに適切な結線をしてください。

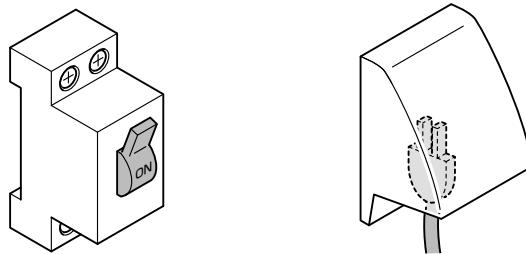


**注意**

- AC100V以外の電源は使用しないでください。
- AC100V電線の埋設工事、配線作業は電気工事店の有資格者に依頼してください。
- アースは必ず接地してください。
- アース線は現場の状況に応じた方法で設置してください。
- 取付けの際は、安全のためブレーカーを切ってください。通電状態で行なうと感電の原因になります。

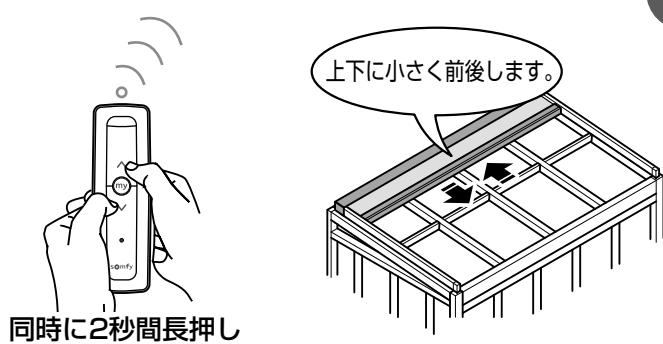
## 7-1 電源の接続

①電源を「ON」にしてください。



## 7-2 リモコンの仮設定

①「UPボタン▲」、「DOWNボタン▼」を同時に約2秒間長押ししてください。

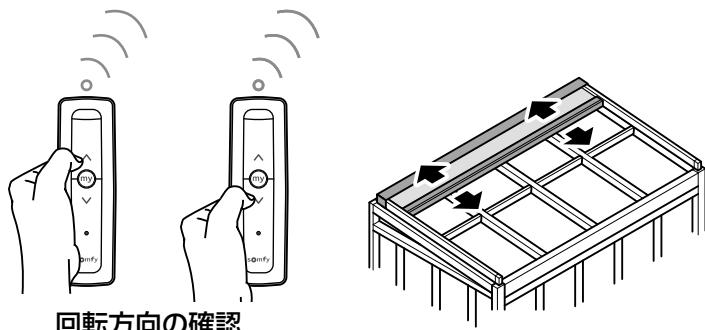


### P ポイント

- スクリーンが小さく前後して、設定可能状態になった事を知らせます。

## 7-3 リモコン操作の確認

①リモコンの操作ボタンとスクリーンの「巻き取り」、「張り出し」が正しいかボタンを押して確認してください。



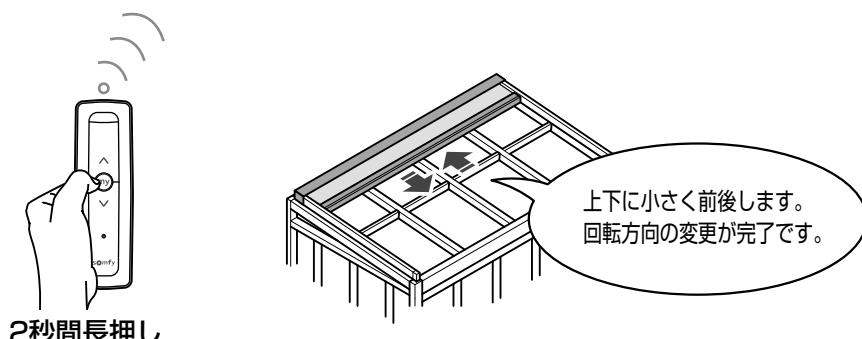
### P ポイント

- 回転方向は再設定できません。必ずこの時点で確認してください。

### P ポイント

#### 【違っている場合】

- 「STOP(■)」ボタンを約2秒間長押してください。
- 上下に小さく前後して回転方向が完了した事をお知らせします。



# 8 スクリーンのリミット設定

## P ポイント

- 開閉を頻繁に繰り返すと、設置途中でモーター温度が上がってしまい、安全装置により電源が切れてしまいます。30分ほど休めれば再び操作可能になります。(施工時は「5秒動かす」→「2秒止める」間隔で操作してください。)ただし、設定は元の状態に戻ってしまいます。
- 設定方法を間違えた場合や、設定方法が解らなくなったりした場合は、「設定の初期化方法(オールクリア)」(→P.23)を行ない最初から設定をやりなおしてください。

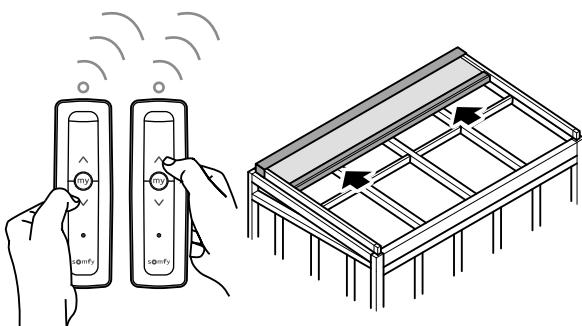
## 8-1 スクリーンのリミット設定

### (1)巻き取り位置の設定

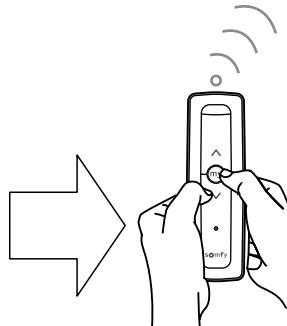
- ①設定したい巻き取り位置まで巻き上げてください。
- ②「STOPボタン(」、「DOWNボタン(」を同時に約2秒間長押ししてください。
- ③「STOPボタン(」を押して一旦停止させてください。

## P ポイント

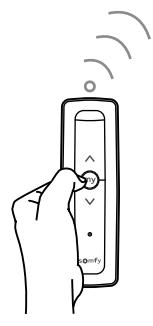
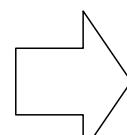
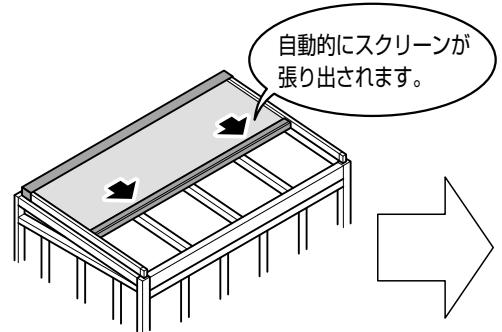
- 「(5)リミット位置の最終登録」は必ず一番最後に行なってください。



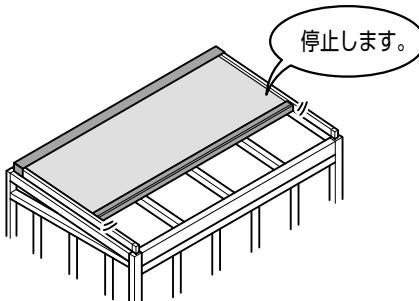
①設定位置まで移動



②同時に2秒間長押し

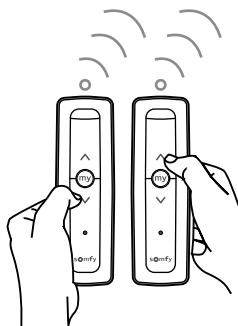


③停止

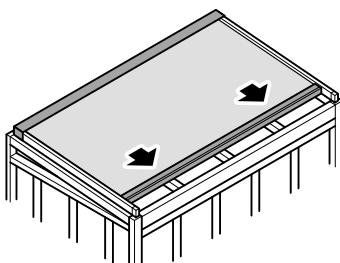


### (2)張り出し位置の設定

- ①設定したい張り出し位置まで張り出してください。



設定位置まで移動



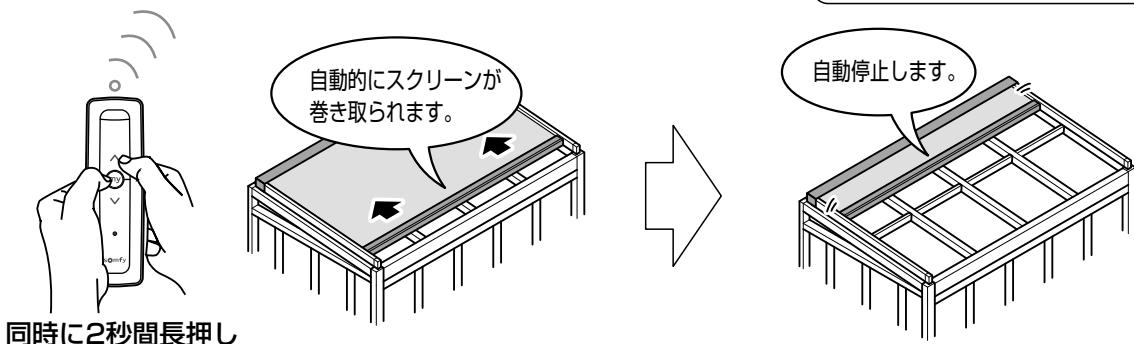
## 8-1 スクリーンのリミット設定(つづき)

### (3)リミット位置の決定

①「STOPボタン◎」、「UPボタン△」を同時に約2秒間長押ししてください。

#### P ポイント

- 巻き取られるスクリーンは「(1)巻き取り位置の設定」で設定した位置で自動停止します。
- 自動的に停止するまでの間、絶対にボタン操作は行なわないでください。

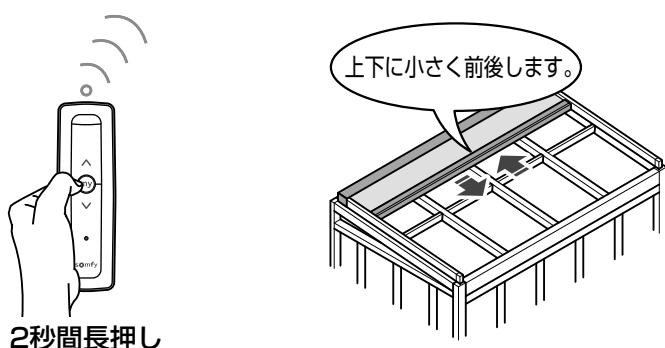


### (4)リミット位置の記憶

①「STOPボタン◎」を同約2秒間長押ししてください。

#### P ポイント

- スクリーンが小さく前後して記憶されたことを知らせます。

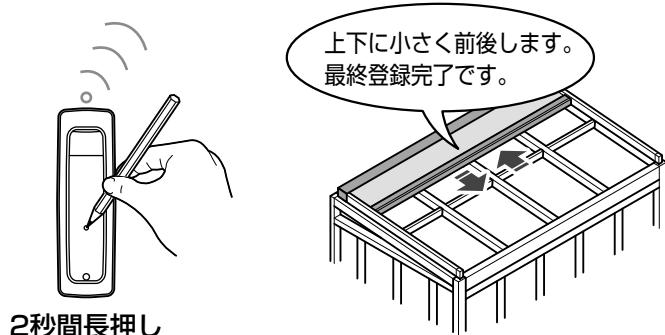


### (5)リミット位置の最終登録

①リモコン裏のプログラムボタン(赤いボタン)を約2秒間長押ししてください。

#### P ポイント

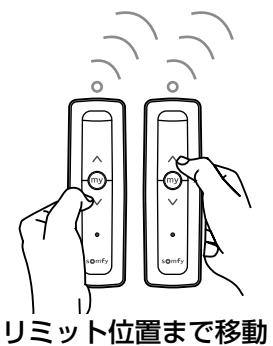
- スクリーンが小さく前後して最終登録されたことを知らせます。
- 最終登録後は、短いボタン操作(ワンプッシュ操作)となります。



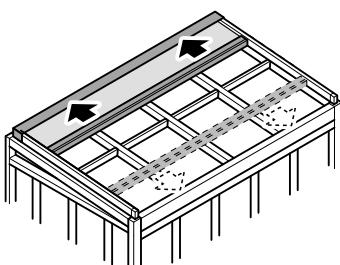
## 8-2 リミット位置の微調整

### (1)調整位置の設定

①スクリーンを現時点でのリミット位置まで移動させてください。

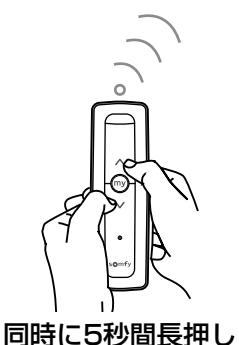


リミット位置まで移動



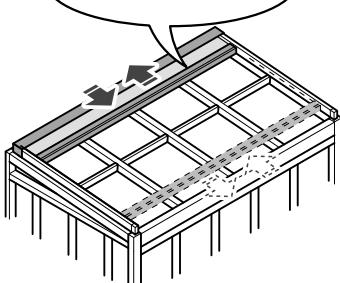
### (2)設定モードの設定

①「UPボタンⒶ」、「DOWNボタンⒷ」を同時に約5秒間長押ししてください。



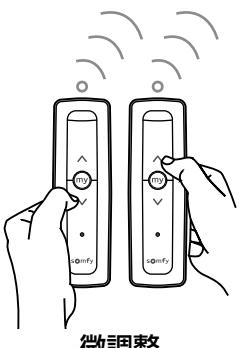
同時に5秒間長押し

上下に小さく前後します。

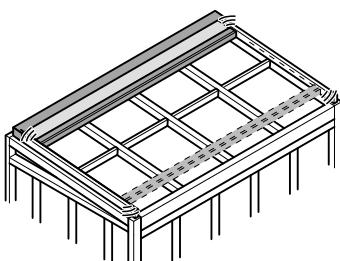


### (3)微調整

①スクリーンを設定したい位置に微調整してください。

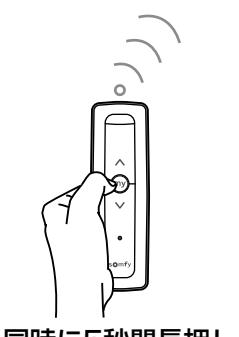


微調整



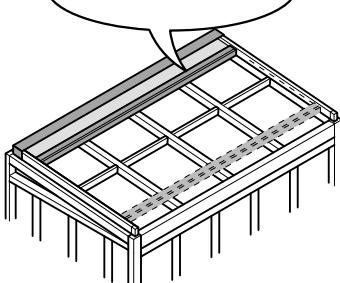
### (4)リミット位置の登録

①「STOPボタンⓂ」を約5秒間長押ししてください。



同時に5秒間長押し

上下に小さく前後します。



### P ポイント

【巻き取り側を微調整する場合】

- 「UPボタンⒶ」で張り出してください。

【張り出し側を微調整する場合】

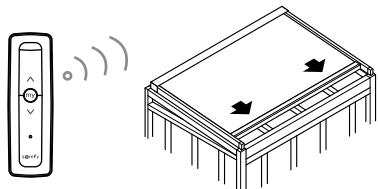
- 「DOWNボタンⒷ」で張り出してください。

### P ポイント

- スクリーンが小さく前後して設定可能になったことを知らせます。

## 8-3 スクリーンの操作について

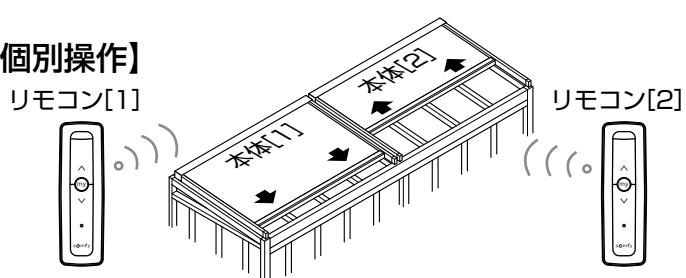
### 【単独操作】



### P ポイント

- 本体1台にリモコン1個で操作します。

### 【個別操作】



### P ポイント

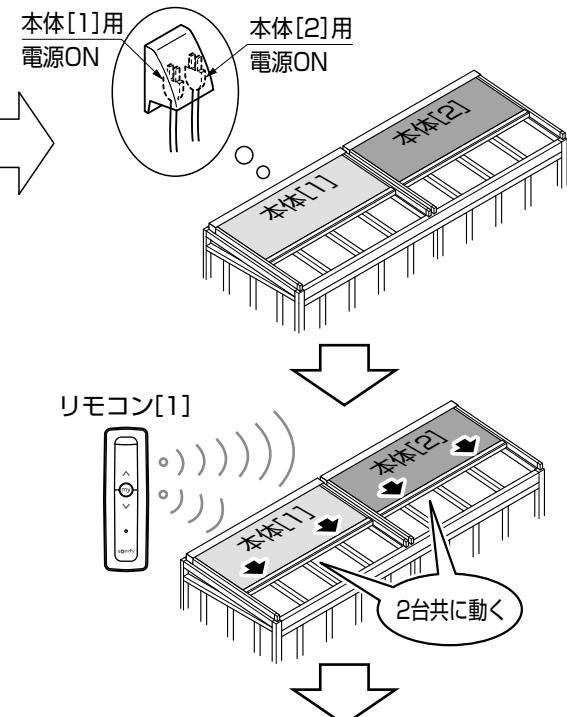
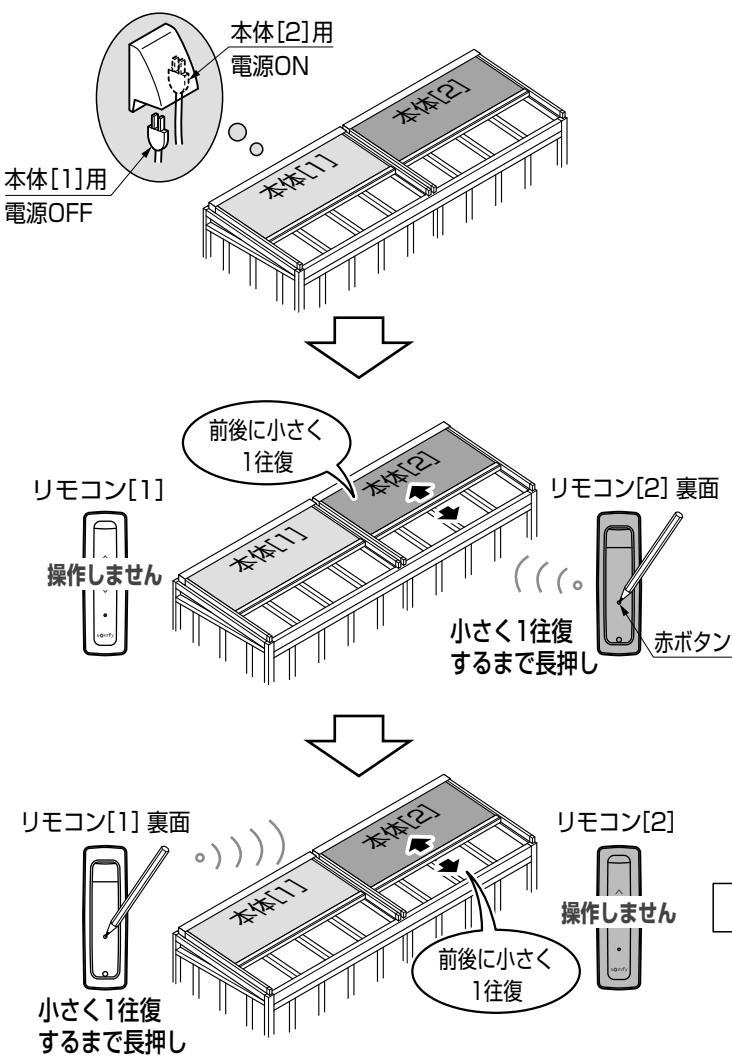
- 本体2台にそれぞれのリモコンで個別に操作します。
- リモコンの電波が混在することはありません。

## 8-4 リモコンの再登録(1台のリモコンで本体2台を操作したい場合)

### P ポイント

- 2個あるリモコンのどちらか1個で2台のスクリーンを一斉操作したい場合は、リモコンの再登録をしてください。

### 例) 本体[1][2]をリモコン[1]のみで操作する場合



完了

### P ポイント

- リモコン[1]で一斉操作、リモコン[2]で本体[2]のみの個別操作ができます。
- 2台を個別操作・一斉操作したい場合は、リモコンを1個追加し計3個必要となります。
- 本図は防水コンセントが1個の場合を示します。個々に防水コンセントを設置しても構いません。

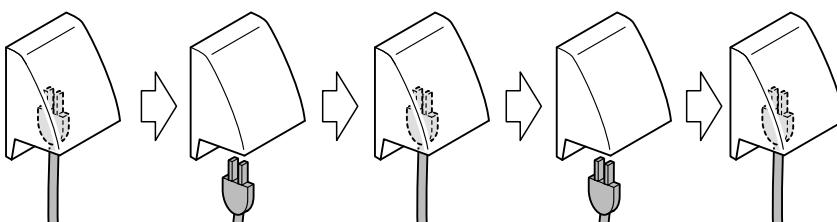
## 8-5 設定の初期化方法(オールクリア)

※設定済みのスクリーンおよびリモコンを設定前の状態にする方法です。  
必要な場合のみ行なってください。

### (1) 設定準備

- ①電源の「ON」-「OFF」を下記の手順で行なってください。

#### 【コンセントの場合】

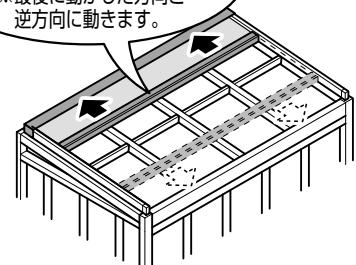
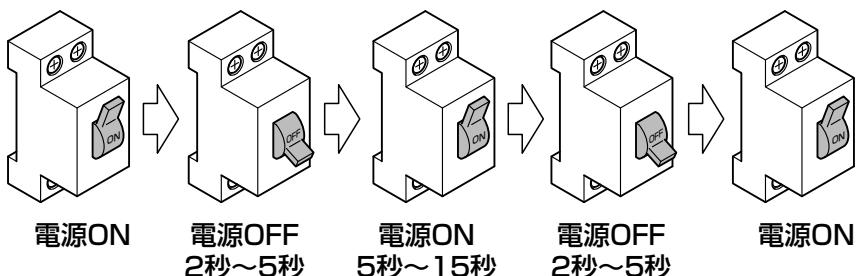


#### P ポイント

- スクリーンが約5秒間動き、初期状態にする準備ができたことを知らせます。

スクリーンが約5秒間動きます。  
※最後に動かした方向と逆方向に動きます。

#### 【ブレーカの場合】

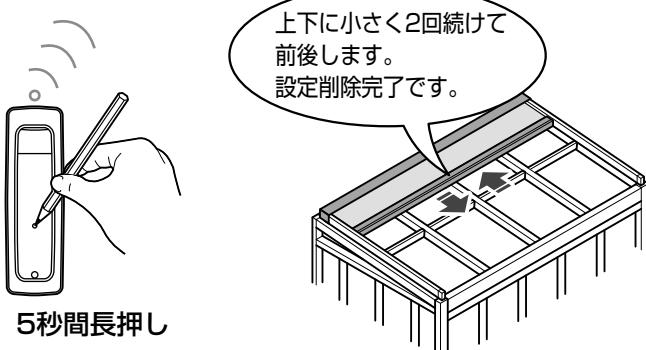


### (2) 設定削除

- ①リモコン裏のプログラムボタン(赤いボタン)を約5秒間長押ししてください。

#### P ポイント

- スクリーンが上下に小さく2回続けて前後し、初期状態になったことを知らせます。



### (3) 再設定方法

#### P ポイント

- スクリーンおよびリモコンを再設定する場合は下記の作業を行なってください。

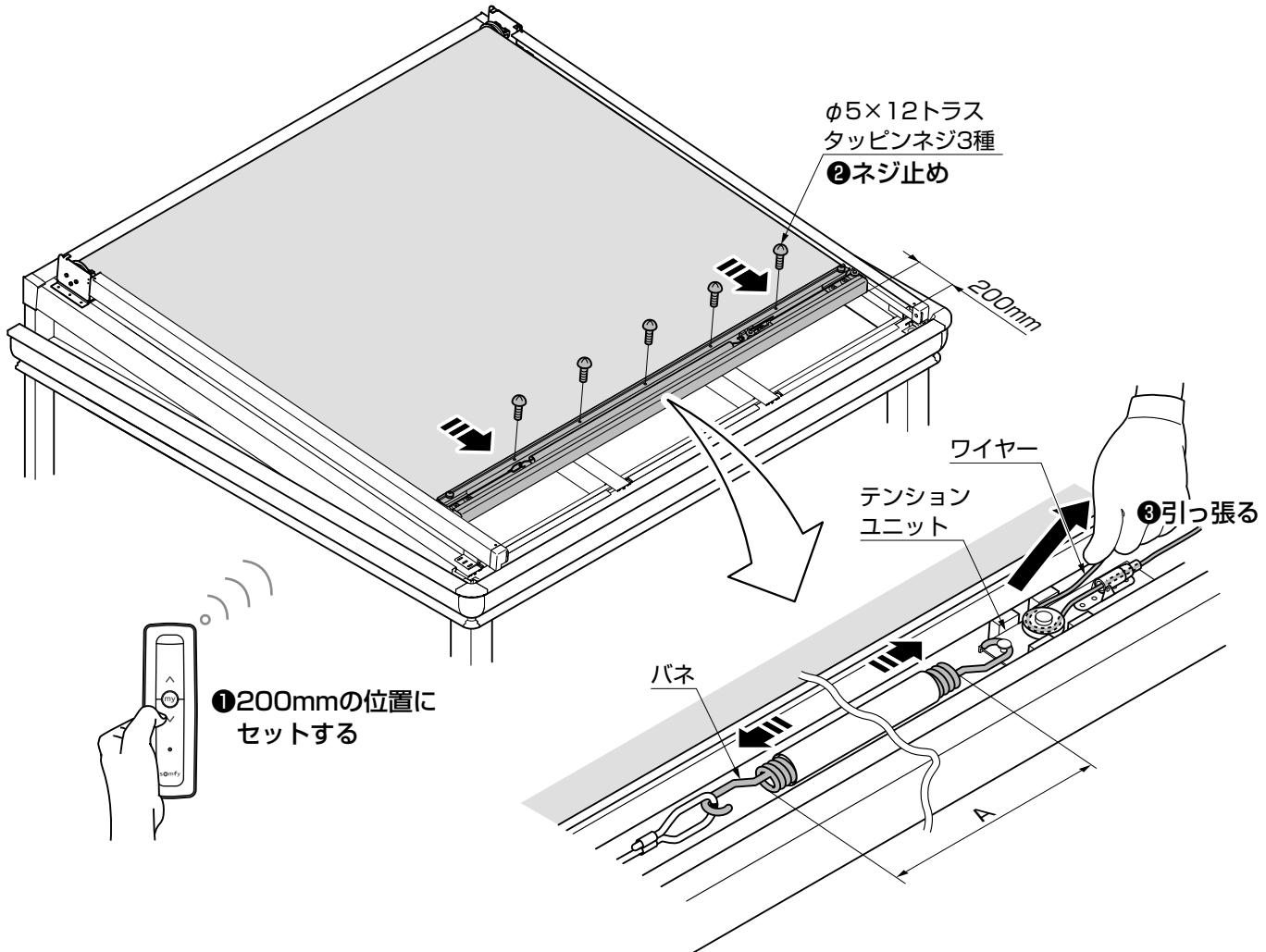
7. 動作確認(P.18)
8. スクリーンのリミット設定(P.19～P.23)  
8-1 スクリーンのリミット設定(P.19～P.20)  
8-2 リミット位置の微調整(P.21)

## 9 スクリーンの張り調整

- ①リモコンを操作してスライドボトム前端をガイドレール端部から200mmの位置にセットしてください。
- ②「ボトムアタッチメントの取付け」(P.16)で取付けできなかった残りのネジを取付けてください。
- ③テンションユニットのローラーに引っ掛けたワイヤーを引っ張り、バネの長さをA寸法に調整してください。

P ポイント

●張り調整はバネの長さを調整することで行ないます。



バネの長さ(A) : 暖蘭物語

	6尺	8尺	10尺
1.0間			
1.5間	910	960	1020
2.0間			

バネの長さ(A) : ジーマ

	6尺	8尺	10尺
1.0間			
1.5間	910	960	1020
2.0間			

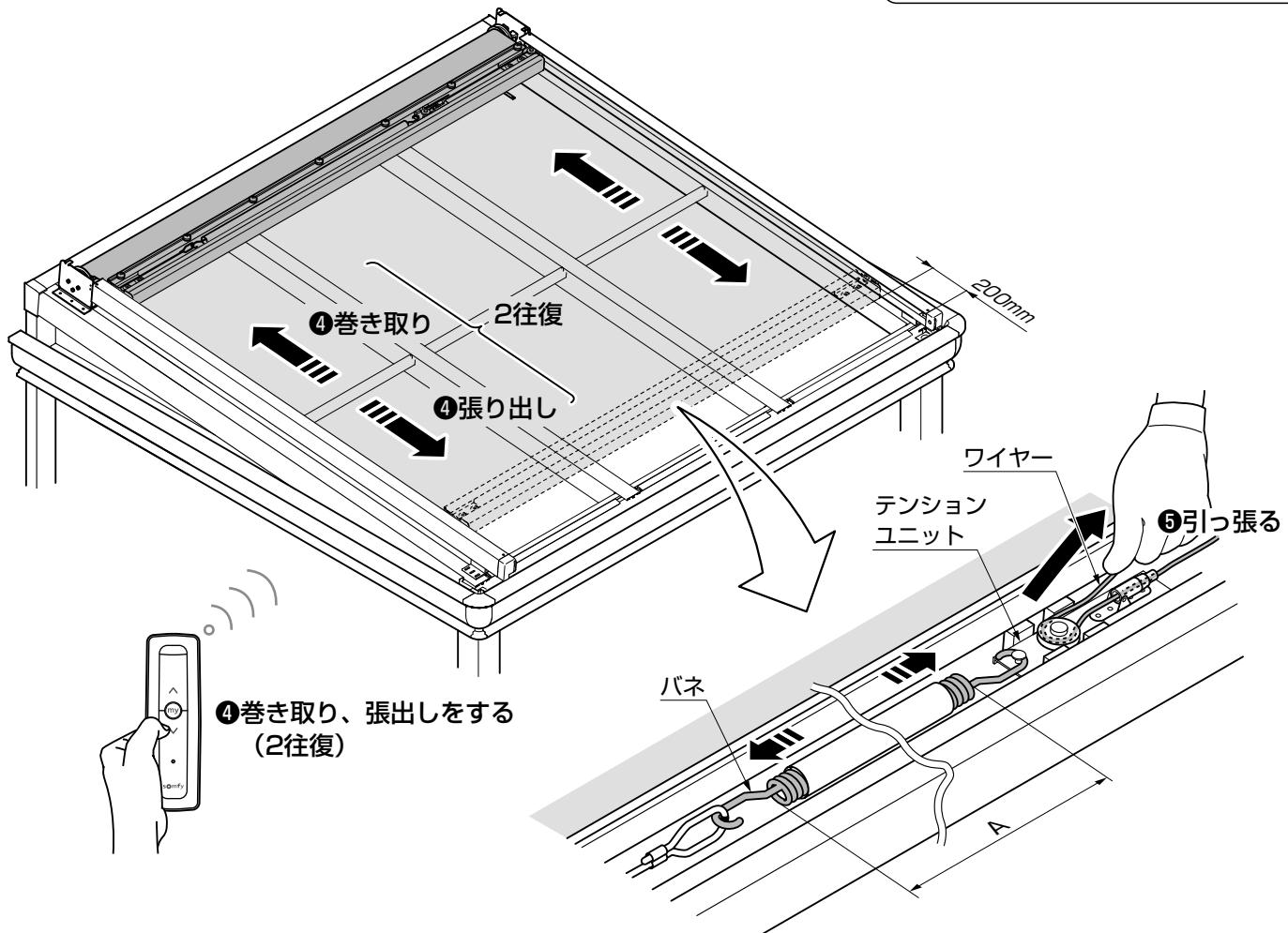
バネの長さ(A) : ココマ

	4尺	6尺	8尺	10尺
1.0間				
1.5間	830	910	960	1020
2.0間				

- ④スクリーンの巻き取り、張り出し(ガイドレール端部から200mmの位置)を2往復行なってください。  
 ⑤バネの長さを計測して再度、A寸法に調整してください。  
 ⑥④～⑤を3回繰返してください。

### P ポイント

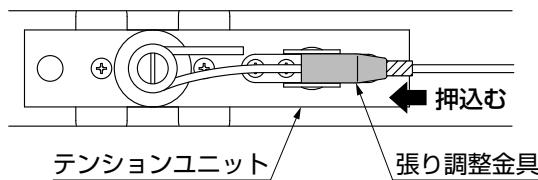
- 張り調整はバネの長さを調整することで行ないます。
- スクリーンの張りを均一にするためにバネの長さ調整は一度に行なわず3回かけて行なってください。



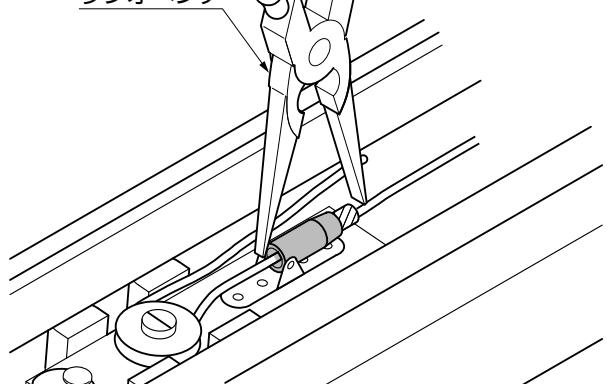
### P ポイント

#### 【張り過ぎたワイヤーのゆるめ方】

- テンションユニットの張り調整金具をラジオペンチなどでつまみ、部を押込んでください。



ラジオペンチ



## 10 カバーの取付け

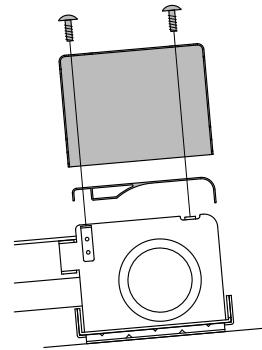
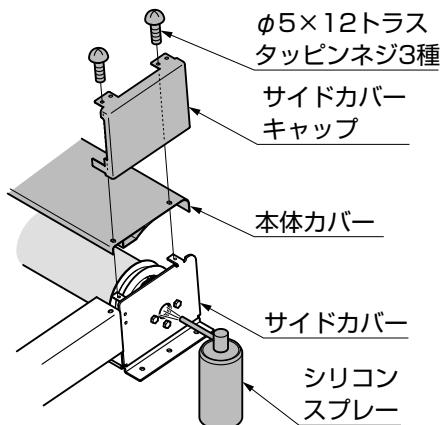
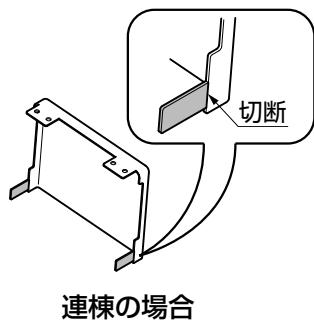
\*使用する潤滑剤は必ずシリコンスプレーを使用してください。  
金属用潤滑剤は使用しないでください。

- ①エンド側のサイドカバーの穴より樹脂カラーに向けてシリコンスプレーを塗布してください。
- ②本体力カバーとサイドカバーキャップをサイドカバーに【ネジ】で取付けてください。
- ③スライドボトムローラーにシリコンスプレーを塗布してください。
- ④両側のスライドユニットのネジを締めてください。
- ⑤スライドボトムカバーをスライドボトムに差込み【ネジ】で取付けてください。
- ⑥注意シールを見やすい場所に貼付けてください。

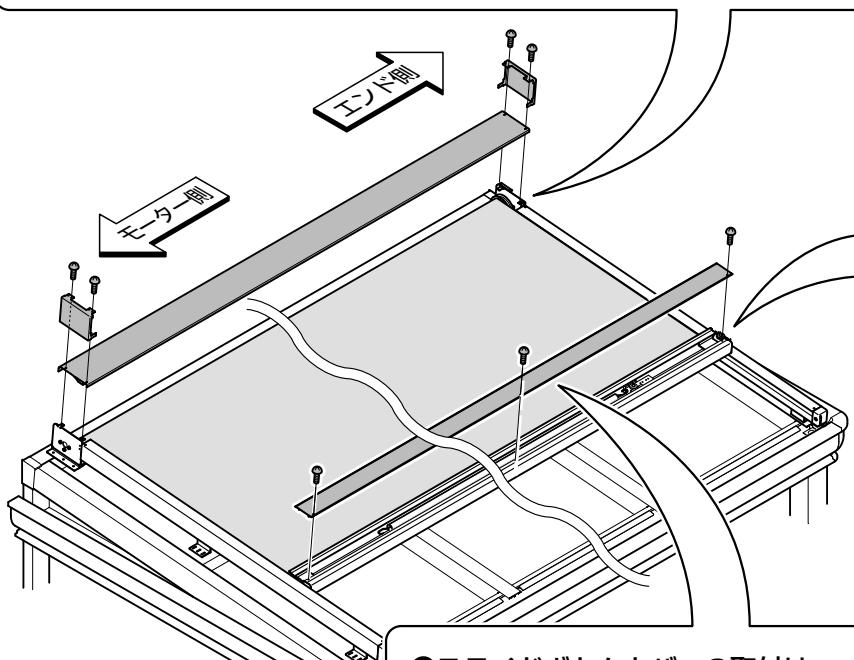
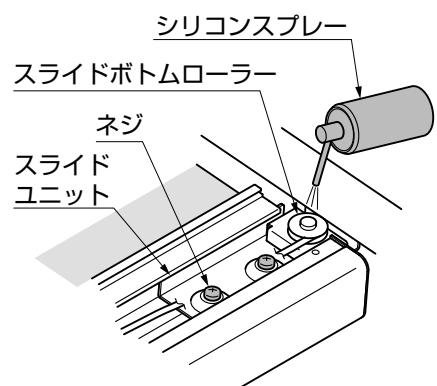
### P ポイント

- 連棟の場合は、連棟側のサイドカバーキャップの突起部(2箇所)を切断してください。

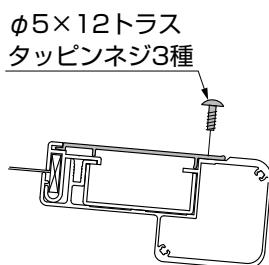
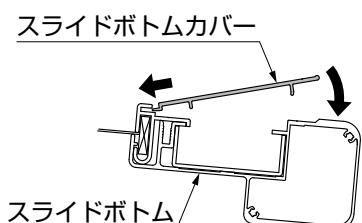
- ①シリコンスプレーの塗布
- ②サイドカバーキャップの取付け



- ③シリコンスプレーの塗布
- ④スライドユニットの固定



- ⑤スライドボトムカバーの取付け



# 11 梱包明細表

日除け本体セット ※開梱しても日除け本体とスライドボトムの締結は解かないでください。

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
日除け本体		1	リモコン		1
スライドボトム			樹脂カラー固定板		1
本体力バー			ローラーエンドシャフト		1
スライドボトムカバー			エイト端子		6

## P ポイント

リモコンは本イラストとデザインが異なる場合がありますが機能、操作、設定方法に変更はありません。

### ガイドレールセット

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
ガイドレール(右)		1	ガイドレール(左)		1

### ブラケットセット(単独用)

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		2個入	4個入			2個入	4個入
単独用ガイドレールブラケット		2	4	φ5×35ナベドリルネジ		13	19
				φ5×16ナベタッピンネジ3種		4	8
				M5平座金		6	13

### ブラケットセット(連棟用)

名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		1個入	3個入			1個入	3個入
連棟用ガイドレールブラケット		1	3	φ5×35ナベドリルネジ		3	13
				φ5×16ナベタッピンネジ3種		4	13
				M5平座金		3	13
連棟用サイドカバーブラケット		—	1				

## 部品セット

名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
ガイドブーリー		2	モーターへッド受けカバー		1
ガイドレールキャップ(右)		1	クッション材		2
ガイドレールキャップ(左)		1	電源プラグコード(5m)		1
サイドカバー(右)		1	ジョイントボックス		1
サイドカバー電動タイプ(左)		1	圧着端子		3
サイドカバーブラケット		2	φ5×12 トラスタッピンネジ3種		38
サイドカバーキャップ		2	φ5×12 トラス小ネジ3種(座金付)		4
			M5×12 六角ボルト(座金付)		4
			注意シール		1
			取付説明書〈E328〉	—	1
			取扱説明書〈UE086〉	—	1

取説コード

**E328**JZZ623423K  
201205A\_1039  
202105K\_1039